

マツダ新報

目次

第十四卷

第二號

電燈事業と照明係	2—8
東京の電氣界(二)	9—14
JKZB 實驗局	15—17
鐵道運送規則改正に伴ふ電球運送方法の變更に 關し御諒解願度件	18—19
新發賣『GE製コンデット・チューブ』	20—25
商店紹介 (神戸の本莊商店電氣部)	26
東邦動力名古屋支店の昭和劈頭の試み	27—32
懸賞募集 新マツダランプ當選童謠	31—33
新マツダランプ童謠當選發表に就いて	34—37
小田原電氣鐵道會社の照明改善勸誘劇	38—47
編輯後記に代へて	48

電 燈 事 業 と 照 明 係

東京電氣株式會社
照明課長 太田二郎

一、電燈事業と照明技術

照明と云ふ問題が近來著しく世間の注意を惹く様になつて來て、各方面に於て各々眞面目に考慮される様になつたのは、一面社會の福利増進の意味に於て、他の一面電燈事業の社會的價值増加の意味に於て誠に喜しい事と考へる。

照明問題は吾々の日常生活に離る可からざる關係を持つもので、家庭は勿論商店、事務所、工場等より劇場、活動寫眞館等、吾々の活動する處、慰安を得る處、如何なる處に於ても照明を考慮せずしては成立ち得ないのであるから、照明の利用と誤用とは直接間接一般社會生活に大なる影響を與ふるものと云ひ得ると信ずるのである。

それ故此照明問題が正當に解釋せられ正しき方法の下に取扱はれ、晝間の採光に關しては勿論、夜間の電燈の使ひ方に於ても、從來深く考へずに居つた爲に生じた、種々の誤れる事實を一掃し得る事になれば、一般の人々の保健上にも、又經濟上にも多大の利益を齎し得るは、明らかな事であつて、更に進んで積極的に進歩せる新應用を社會に廣めて行く事に依つて、事務や作業の能率を高め、商業の繁榮を來し、或は災害の豫防、秩序の維持等に便益を與へ其結果として、社會の福利増進に貢獻し得る事となるのであるから、此照明

智識の普及と云ふ事は社會の文化向上の一要素として、誠に肝要な事であると信ずるのである。

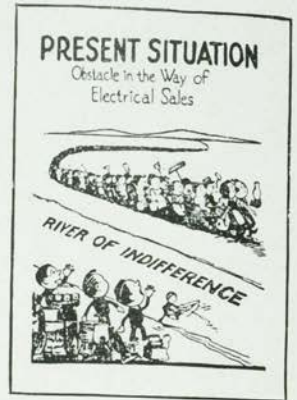
之れを具體的に申すならば、學生の近視眼の原因の一つは、家庭に於ける電燈の誤用にあるものが少なくないと考へる。之等に對する數字的の證明は遺憾乍ら現在では出來ないけれど、若し其誤を正し得たらば如何程之等青年の幸福を増し得べきであらうか。

事務所の如きは照明設備の良否が、事務能率に相當影響するものである事は容易に想像出來ると考へる、殊に工場照明等に於ては、生産額に對する影響、災害怪我の狀況が如何であるかは之れを數字的に示された例證が比較的多くある。

更に街路照明の設置に依り、交通事故を減少し、不良の徒の横行を防ぎ、商業の繁榮を招致し得ると云ふが如きは、既に一般に認められて居る。

如斯照明の改善と云ふ事は、施設者自身の利益であり、同時に社會公益に資する所が多いのであるから、良照明普及の爲めの仕事即ち各般の照明向上の爲めに世人の相談役となり、其應用の誤なき様に指導し、新しき方法の實用を奨めて行く仕事は、誠に有意義なるを感ずる次第である。

然して此問題に直接關係あるものは、何と云ふても電燈供給事業



者であつて、我國の照明状態を左右する鍵を握つて居るのであるから、之れをよく導くも悪くするも、全く電燈事業者の考へ如何にありと云はねばならぬ。

近年、當事者が此方面に相當努力せられて居る事は大に意を強くする次第であり、殊に二三の事業者の活動は誠に目醒しき次第であるが、一般には未だ充分の確信を以て此方面に邁進するに、躊躇せられて居る感がないでもない。之は必ずしも理由なき事ではなく、良照明の普及が單に社會奉仕の意味に止まり、結果が犠牲的努力に終るものならば、例へ公共的事業の性質を帯びたる電燈事業者も堪へ得べき事でないのは當然である。

然れ共眞の社會奉仕と云ふ言葉は、自己の存在を考へずして、成立し得べきものでなく、共存共榮と云ふ事にならねば意義を爲さないのは、明らかな次第であるが、此良照明普及の結果はよく此意味に合致して居るので、電燈事業發展の爲めに利益する處が多い事は、我國に於ける二三の事例或は米國等の電燈會社に於ける結果を見て、明らかに立證し得ると信ずるのである。

殊に吾國電燈事業の現狀を觀察する時は、前記の理由を別とするも、事業經營の政策として照明問題を考慮するの殊に肝要なるを感ずる次第である。

吾國の電燈普及率は世界の上位にあると云はれて居るが、之れは

一面に於て吾國の誇として大に聲を大にし得る事で、吾國當事者の功勞を稱すべきであるが、現今は既に此平面的の努力を轉じて立體的の發達に向はねばならぬ時代になつて來た様に思はれる。之れは吾國の需要電燈數の増加率が漸次低下しつゝある事から考へて、更に異つた電燈需要の喚起を必要とする事、及吾國の電燈一燈當りの燭力が比較的少い事より考へて、更に高燭なる電燈使用の道を開かねばならぬと云ふ事になる。

從て、電燈事業經營の一方策として、社會の好感を得つゝ事業の發展に資する唯一の方法は事業者が、從來執り來りたる燭光を賣る方針を捨て、吹燭即ち照明を賣るの方針に移るにあると考へる。

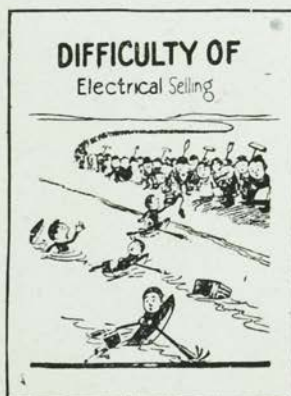
之れを具體的に申すならば、光源を設備する丈けでなく光源より出でたる光が、如何に利用せらるゝかと云ふ點迄をも、指導する事が必要である。茲に於て良照明普及策は大いに電燈事業經營者の考慮に價するものである事は更めて云ふを待たない次第と考へる。

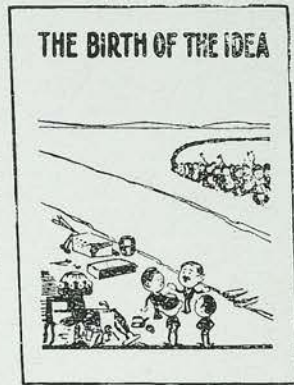
二、電燈會社に於ける照明係

前述の理由よりして今後電燈會社の營業方面には、照明係の設置をなす事が急務である様に感ずる。

燭光より吹燭と云ふ事に

なれば單に需要家の要求に依つて電燈を設備する丈けでは足りぬ事となる。其場所に適した電球の大きさ、反射笠の撰擇、取付の方法及び位置等に就て適當なる





助言と指導とを爲さねばならぬ。進んでは從來の設備の改良を奨める事も必要となる、之れを爲すには特に専門の技術者をして當らしめねばならぬ、從て茲に照明技術者の常任と云ふ事が

要求せられる次第である。

然して斯る特別の係を設置して、果して如何なる結果を得るであらうかと云ふ問題は、米國のイリノイスの電燈會社のシュートと云ふ人が、エレクトリカルウオールド誌上に述べて居る。之れを引例すると

一、需要家の好感を増し、會社の好評を得る
二、電氣用品の商賣が増すが爲めに、夫等の商人の仕事が振起せられ、從て夫等と會社との連絡が圓滑になる
三、電氣需要量の異常なる増加を起し、從て會社の年收を増大す
米國と吾國とは國情も異つて居るが故に、必ずしも同一結果を期待することは出来ないかも知れぬが、少くとも電燈會社が營業なる以上、需要家との交渉が圓滑である、需要家の信頼を受くる等の點は大に考慮すべきものと考へる。

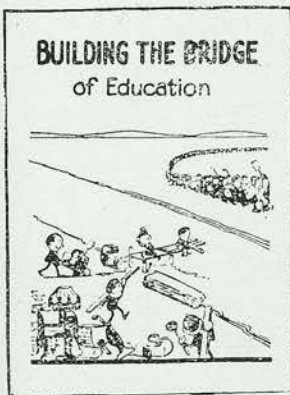
年收の増加と云ふ點に於ては其實例は各處に揚げられて居る、係を設置する爲めの投資等は、何等顧慮するに足らぬと云はれて居る處であるが、ボストンのエヂソン・エレクトリック・イルミネーティング會社は相當に評判の處であるが、此營業部内にある、照明課

は二十人程の人が働いて居つて、一九二五年中に此等の人のみで得た成績は左の如くであつた。

種別	件數	增加電力(年キロ時)	增加年收(弗)
教會	一五	二、三〇〇	二〇〇
學校	四〇	七、二二〇	六〇〇
圖書館	四六	二六、二二〇	二、二〇〇
事務所	一六	八一、六〇〇	六、五〇〇
臺所照明器具	二、三六六個		二〇、一〇〇
商店	三八七	二七、一〇〇	二、七〇〇
工場	三〇三	七五、五〇〇	五、三〇〇
サイン	六七七	二、五八〇、〇〇〇	一三五、〇〇〇
合計			二三九、三〇〇

又前記シュートの關係せる會社の實例としても、之れに似た様なものが掲げられてあるが、其係の一年の經費は一萬四百弗であつて、一年間の仕事は五萬八千弗に上つたと云ふ事で結局、投資一弗に對して、五、五弗の年收がある事になつたと報告して居る。

米國のニューヨークエヂソン會社や、シカゴのコンモンウェルスエヂソン會社の照明部は有名なものである。皆々良好な成績を掲げて居るのであるが、之等の實際を見吾國の需要狀況を考ふる時に、我電燈事業の前途は實に經營如何に依つては増々多望

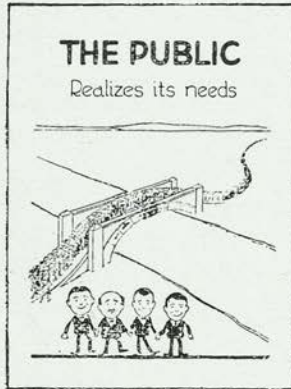


なるを感じしむるので、彼の一燈當り燭力六十何燭に對して、我の十六七燭なる事もよく此間の消息を語るものと云ひ得るを信ずる。

三、照明係の設置

照明係の設置は吾國に於ても二三其實例を見るが、現在某大會社に於ては成績甚だ見る可きものと云はれて居り、又、他の例に於ては成績思はしからぬ様なものもある、其失敗の原因は種々あると考へらるゝが其多くは、經營者の熱心の不足と、當事者の事務執行方針の誤りとにあると考へられる。

兎に角く斯る係は從來の仕事と趣を異にして居る故に、主腦者の熱心なる支持かなければ、其基礎を確立し成績を揚げ得る迄には兎角無用物視される結果に陥り易い、從て主腦者は充分の理解と熱心とを以て之れを視るの必要がある、事務擔任者は又、單なる技術的議論にのみ没頭せずして、各種の商戰的の規劃を爲し事業の急速なる進展に努力せねばならぬ。



然して此係の仕事と云ふものは

一、一般需要家の智識増進（文書、講演、實演等に依る）

二、需要家の照明に關する相談（照明の設計、器具の設計、實地測定等に依る）

三、特殊需要の喚起（商戰等に依る）

四、學會、協會等に於ける事業の協力

五、電氣商工事業者の教育、及協調

等であるが必ずしも此全部に涉る必要はない。只之等の仕事を爲す

して次第に各方面に向つて事業の進展するに従つて、係員の増加を行へばよいと考へる。尤も斯くの如き程度の仕事は、現在多くの事業者に依つて、實行されつゝあるのである。敢て珍しく云ふ迄の事はないけれども、只之れが慢然と行はれて居るか、又は將來の計畫の一部と看做して進行しつゝあるや否哉と云ふ處に問題があるのである。

照明係の活動は單に、其日其日の収入増加を目的としてはならぬのであつて、眼目を大にし事業永遠の的をねらつて進む事が必要である。從て最初の活動も將來の照明係に連系あるものとして行はるゝと否とに依り、其價值に大なる差異あるを感じる次第である。

斯して茲に照明係の設置と云ふ事になつたとして其組織及仕事は如何と云ふ事に移つて考へて見ることにする。

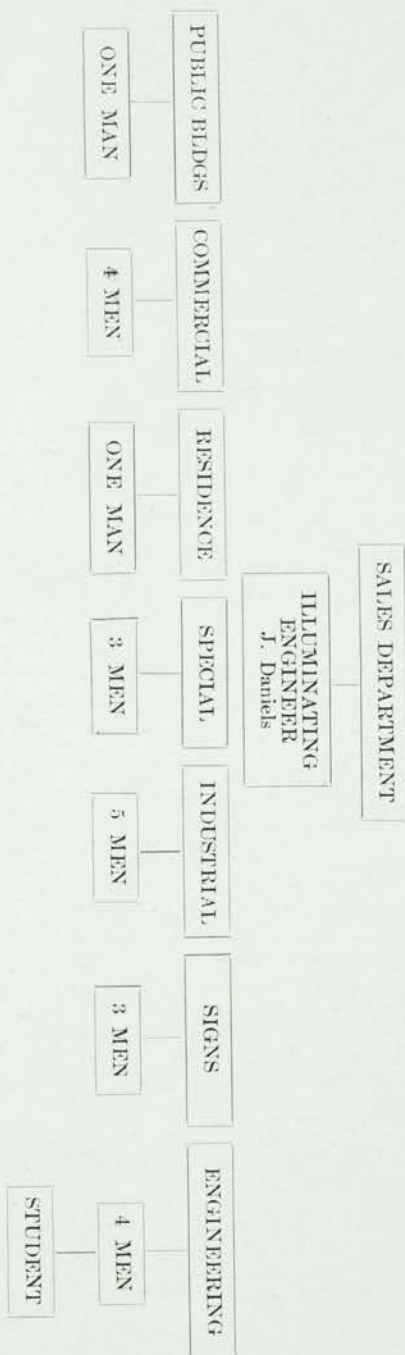
四、照明係の事務及び組織

照明係の主任は照明技術に一應通じて居り、且つ營業方面の智識あり出來得るなれば講演並に、文筆に長けて居る様な人なれば結構である。

に適當する準備を必要として居る。

従て、必要なる係員は各種の照明、例ば工場、事務所、住宅、街路、電氣サイン等の専門係技術者、及其等の補助員、例ば製圖、タ イピスト等を揃へれば結構であると考へる。勿論適當な方法に依つて、業務する事も結構である。一例を以てせば屋内、屋外、特殊照明の如き區分法も一案であると考へる、要するに地方的狀況に依り伸縮は自在である。

第 一 表



ORGANIZATION CHART 1925
ILLUMINATING ENGINEERING DIVISION—SALES DEPARTMENT

第三表はニューヨークエヂソン會社の照明局の組織の表であるが之れは可なり大仕掛けの場合である。

ボストンのエヂソンイルミネーティング會社の組織に於ては、單に各係に於て需要家、電氣商、建築家等との接觸を保ち説明、推獎、教育等に當り特別の商戰を實行する等の仕事を爲し、技術係は

尙之等の細目に涉つては、更に研究の餘地があつて種々考ねばならぬ問題が含まれて居るが、茲に其細論は避ける事とし、二三の例を掲げる事にする。

第一表に掲ぐるものは前述のボストンに於ける、エヂソン・エレクトリック・イルミネーティング會社營業部内の照明課一九二五年の組織であつて、一九二六年に對しての計畫が第二表の如くである。表中の數字は人數を示す。

照明の設計、推獎書の作製等を爲すのであるが、ニューヨークエヂソン會社に於ては、更に器具陳列及各種デモンストレーション等の仕事迄も爲して居る。

此デモンストレーションの仕事は、可なり多大の投資を要するものではあるが、照明智識普及には最も有效なるものである。照明の

第 二 表

1926

LIGHTING ACTIVITIES
ILLUMINATING ENGINEERING DIVISION
SALES DEPARTMENT

THE EDISON ELECTRIC ILLUMINATING COMPANY OF BOSTON

	Jan.	Feb.	Mar.	Apr.	May	June	July	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.
Store Window Office	2	2	2	4	4	4	4	4	6	6	6	6
School				2	2	2	2	2				
Library						1½	1½	1½	1	1		
Church						3	3	3	1	1		
Residence	½	½	½	½	½				½	½	½	½
Factory	8	8	8	4	4	1	1	1	3	3	5	5
Signs	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
Special	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
New Bldgs.	½	½	½	½	½	½	½	½	½	½	½	½
Contractors	1	1	1	1	1							
Engineering	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

FIGURES REPRESENT MAN-MONTHS

エフエクトと云ふものは口での説明文句での解説では、容易に徹底せぬ事が多く、之等は唯眼を通して會得せしむる外なく、然も之れを以て最も有效な方法として居る、故に此係の仕事が進み相當なる基礎を据へ得た曉には、是非斯る仕事も組織に加ふるが必要と考へる。但し之等の事は芝浦製作所の電熱に關するデモンストレーションの如き、或は東京電氣の照明に關するデモンストレーションの如き施設を利用する事も出来るから、場合に依つては考へる必要もない事がある。

以上大體組織と仕事の事を申述べたが、各細目に入れば更に種々の項目に涉つて考へもし研究もする必要があると考へる。

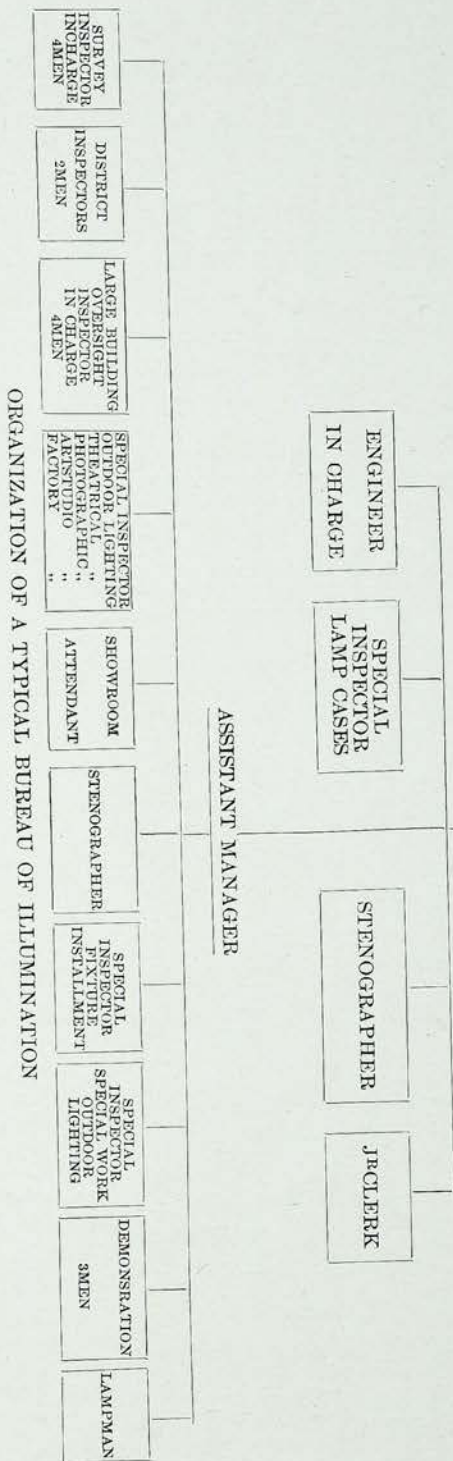
五、結 論

以上は單に照明係の必要を認め、今後の電燈事業經營に之れが重要な役目を帯びるものである事を申述べたに過ぎぬ。

之れ一面より申せば今後の商賣方法が何によらず、マーチャングイジング化されて行くにつれて、電燈事業も斯くなるのが當然の歸趨であると信するが故で、恐らく獨り電燈に於てのみならず電熱電力に於ても亦斯くある可きであると考へる。定額制より従量制に移れば、必ず斯くなければならぬのであつて、從來の方針を踏襲して従量制に臨むの甚だ危険なるを感ずるのである。

只茲に照明を主とし電力電熱に言及しなかつたのは、或は一面我田引水かも知れぬが、照明の文化向上に資する普遍的な特質と、福利増進に貢献し得る社會的價値を深く信するの結果と、及び電燈に依る電力量収益が他に比して最も有利なるを認むるが故である。

第 三 表
MANAGER



米 國 の 工 業 視 察

—— 照 明 に 就 て ——

京大教授工學博士

中 澤 良 夫 氏 談

米國に行つて誰でもが目につくものが二つある、それは夜のイルミネーションである。夜の明りの強さに於ては確にアメリカは一番で「アメリカは世界で一番明るい夜を持つて居る」といはれるのも無理はない、特に紐育の明るさは素晴らしいもので紐育の一番明るいところの明るさは他の都市では到底見られぬところがある。

文明國ほどよい照明を持つて居るといはれが、一體燈火ほど急激なる發達を遂げたものは無いと思ふ、我が國に於ても僅か五十年前の菜種子油時代から見ると今日の進歩は莫大なるものである、米國あたりの發達は更に素晴らしいものがある、之等は何れも其の實驗が其の進歩を來たした所以で、例へば一軒々々のショウインドウを見ても夜は各其の店の特色を發揮する、そして自己の陳列品に適はしい照明が實驗的に生れて行くのである。又街路照明に付いても同様である、私は思ふに街路照明の如きは各店の共同事業でなければならぬものだと思ふ、即ち街路照明は一概に唯街路を照せばよいのではなくて、其の街の状態各店の條項を凡て加味して始めて施さるべきものであつて之れを没却してのストリート、イルミネーションは無意味であらうと思ふ。

東京の電氣界 (二)

— 第一回地方小賣懇話會に於ける講演 —

東京電氣會社 東京出張所長 橘 弘 作

(六) 東京市内に於ける電氣店の飾窓

最も華かたとして他を導く爲めに利用せられなくてはならぬ電氣店の飾窓は、敢て東京に限らず他の都市に於ても同じ事でありすが非常にヤボなものが多い。私は此點に就て平常非常に奇異の感に打れて居るものであります。紺屋の白袴を電氣店の人迄が眞似する必要はないと思ひます。此現象は要するに今日迄の電氣店は一般電氣需要家を顧客と見る機會即ち從量制が尠なかつた爲に一般通行人に對し別段商品の宣傳が必要になつたからであらうと思はれます。然し乍ら東京市の如く供給の大部分が從量制化し、今日に於ては矢張り他の商店と同様に競つて飾窓を利用して、一般顧客の購買心を唆る事が必要となつて來たのであります。然し從來の永い慣習に囚はれ今日に於ても此飾窓に金を掛ける事は、捨金のやうな氣を持つて居ます爲めに非常な損失となつて居るのであります。

然れ共幸ひ先般マツダ助成會に於て會員に對し飾窓裝飾授賞競技會を催しました結果、舊來の思想を一新し大いに開發した方が多くなつた次第でありまして、斯くの如きは今後も機會ある毎に開催し電氣店の飾窓は商店界に於ても、第一階級にあるべきやう努力を要するものと思はれます。

電氣店の飾窓その物は決して他の一般商店と比較して、其の數に

於ても又平均の容積に於ても左程差異あるものとは思はれません。第五表は最近市内の主なる電氣店五三軒に就て調査した結果でありまして、此表によると五三軒に對する六〇個の飾窓の平均寸法は中六尺奥行二尺八寸、高さ七尺であつて、床面積は一六・八平方尺に當ります。

電氣店の飾窓 (第五表)

調査戸數	53	内譯 (電車通りに面するもの 37 其他 16)
飾窓個數	60	内譯 {一個を有するもの 46 二個を有するもの 7}
平均寸法	床面積	16.8平方尺 {最大 81.00 最小 2.25}
	容積	118.0立方尺 {最大 640.0 最小 41.0}
	参考銀座賣店	床面積 19.5平方尺 (5.5坪)
	容積	176.0立方尺 {6尺立方が 8.3個に相當す}

尙ほ平均容積を求めますと、一一八立方尺でありまして、之等の飾窓の地上よりの平均高さは二・三二尺となります。

以上の數字から更に記憶し易くすれば、市内電氣店の飾窓所有者の平均容積は中六尺、奥行三尺、高さ七尺と見て誤りはない、此の程度の寸法の飾窓ならば決して不足とは云はれない。要は只その利用方法であります。此點に於ては前にも申述べたる如く未だ努力を要する次第であります。

調査に亘つて此の利用方法の程度を A、B、C の三通りに分けて研究して見ました。A は毎月定期的効果を充分發揮せしむるやう相當工夫を凝らして陳列の行はるゝものであり、B は只整然と種々なる機械器具を飾窓内に置くもの、C は殆んど無關心なものとしたのであります。

而して此分類に現はれたる數字を見るに A が一軒、A と B の中間に位するものが二軒、B が三六軒、B と C の中間が三軒、C が一一軒と云ふやうな結果を見た點から考察しても、如何に電氣店の飾窓の振はざるかゞ想像出来るのであります。

(七) 電氣店の新造作と顧客との關係

從量制の普及と共に電氣店の顧客は仲間取引者や直接の大量消費者から、一般家庭を相手とするやうに移り變るのは當然であります。然るに若し此際電氣店の店構へや、店員の態度が之れに沿はなかつたら、そこに非常に矛盾を生ずるのであります。

私はこれに適合するには如何なる電氣店の出現が必要かと云ふに對して、次のやうに答へたい。それは「機械屋らしくない電氣店」である事であります。そして其の店員や店内の氣分は、今日流行して居る處の、デパートメントストアのやうな感じが大切であらうと思ひます。一般家庭を顧客の中心とするには、どうしても家庭に於

ける主婦や女子を店内に導き、そして今日よりもつとゞ電氣に親しむやうに、仕向けねばならぬからであります。

之等の意味を充分取入れて出來始めたのが、私の今日用ひて居る言葉の「新電氣店」であります。

東京市に於て最初に開店せられた新電氣店は、一昨年九月十日に開かれた京橋の「光の店」であり、次は吾東京電氣の銀座販賣店でありまして、これは一昨年十二月二十二日の開店であります。第三の新電氣店の出現は同じく京橋の三井物産陳列所でありまして、何れも従来の電氣店のタイプから、思ひ切つて脱した新機軸のものであります。試みに之れ等三つの新電氣店の店内の坪數及造作工費の大略を示すと、次のやうな數字となります。

光の店	坪數	一二(坪)	造作及電氣工費	一二、〇〇〇圓
東京電氣	同	四七(坪)	同	一五、〇〇〇圓
三井物産	同	五〇(坪)	同	一三、〇〇〇圓

然し光の店は開店半歳を出でざるに店主の計に遇ひ、遂に昨年の初め閉店の止むなきに至りましたが非常に残念の事に思ひます。

誰しも電氣店が従来の型から脱して斯様な新電氣店に變化する場合、店内に入る顧客が却つて減じやしないかと云ふ心配に陥り勝ちであるが、事實はこれと反する事を確める事が出來たのであります。そして従来の店構へと、新裝の店構へによる來店の顧客は婦人が大部分を占め、非常に愉快氣に買物や又は商品の見學をして歸らるゝ有様であります。第六表は店内の改造前と改造後との月別比較でありまして、大正十三年の十二月二十二日より大正十四年の五月迄と、大正十四年の十二月二十二日より大正十五年五月迄の六ヶ月間

マツダランプ銀座販賣店改造前後の
電球賣上口數比較(電球個數比に非らず)(第六表)

	十二月	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	計
大正十四年度	714	793	947	916	946	901	5,217
大正十五年度	1,256	1,479	1,281	1,487	1,464	1,259	8,226
増 減	(+)542	(+)686	(+)334	(+)571	(+)518	(+)358	(+)3,009
前年同月に 比し増加率	71%	82%	35%	63%	55%	40%	58%

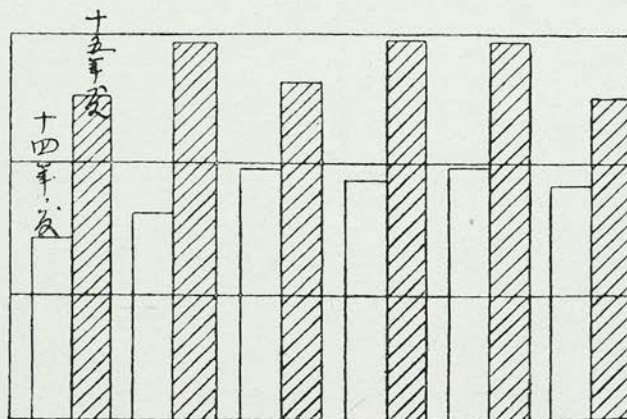
十二月分は何れも二十二日より大晦日迄の十日間の比較

(八) 各年度に於ける東京市内小賣電球の需要実績變化

電球の販賣に當つて、常に意を用ひねばなりません事は、其區域に於ける一ケ年の總需要數を精密に算出する事であります。詰り其區域の定額燈、従量燈の双方に對する増燈率又は切換率等を考慮した正確なる需要數を得る事に

勉め、其需要數の算出を得たる曉に於ては、次の二つの項目に就て同様出来る限り正確なる豫想を立て、其出来上つた豫算に對してそれを實現するやう努力する事が必要である。殊にこれからは各地共従量制の切換が盛んとなるが爲め、此計算は非常に複雑となりますが、複雑となればなる程一層嚴密に行はねばなりません。

前に述べました總需要數に對する二項目とは、その一つは先づ總需要數の幾割をマツダによつて占めるかの豫想であり、他の一つは其のマツダの豫想數を更にB、C兩種に分ける事であります。そして總需要數に對する賣



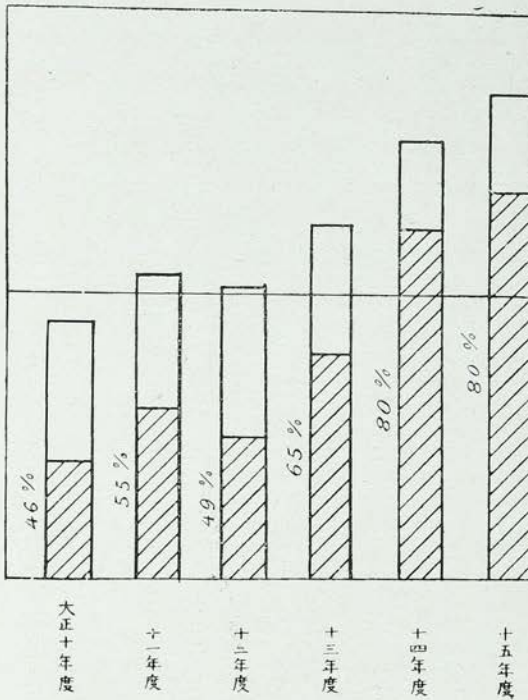
上率を最高ならしむるには、各販賣店の努力が直接關係するものであります。B、C別に考へる時の賣上を増加せしめやうとするには、製造者の大なる廣告政策の應援等に俟たねばなりません。此の意味に於て今日我社の小賣制度なるものは、何れの地に於ても熱心なる販賣店各位の後援によりまして、着々理想郷に進んで居るのであり

の各月に於ける來店者の電球注文受口數の比較を示したものでありまして、改造前の前年同期に比し最高八二%、最低四〇%の増加であり、六ヶ月の平均でも約六〇%の増加を示して居ります。茲に御斷りして置きます事は、電球の注文受に就てのみ比較を取りましたのは器具類では時期を異にし、販賣品の種類や在庫状態に著しい變化がある爲め、電球程確實なる比較統計が困難であるからであります。

ます。

今東京市に於ける大正十年以來の之等關係を圖示して見ますと、第二圖は電球の總需要に對するマツダランプの販賣高の増加割合を示したものであります。この圖によりますと、大正十年には總需要數の四六%であつたものが五年目の昨年度に於ては、八〇%と云ふ増加率を示して居る次第であります。

第二圖 各年度別東京市内小賣電球總取引高に對するマツダ電球の販賣比 (陰線引はマツダ)

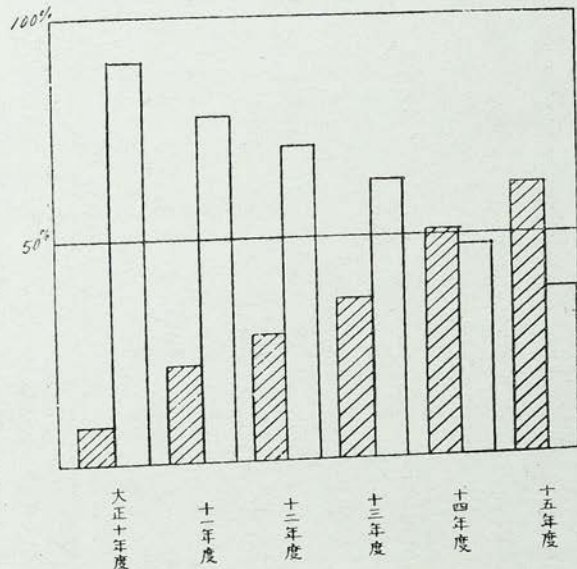


第三圖はマツダの總販賣數をB、Cの種別に其割合を見たのでありますが、圖により明らかのように、大正十年にC電球は總數の一〇%に過ぎなかつたものが、十四年にはBを凌ぐに至りましたのでありまして、此状態は益々昂進して行くは明らかな事實であります。

(九) 東京市内に於ける電氣店組合

第三圖

各年度別東京市内小賣マツダ電球 B, C 率比較 (陰線引はC電球)



何處の土地でも同業者の組合又は會の組織せらるゝは今日の流行

であります。一面に於て此事は同業者各員の向上、連絡を計る上に著しい努力のある事は疑ひないのであります。

東京市内に於ける電氣店も矢張り斯様な組合を作つて居ります。然し乍ら廣汎に亘る市内の事でありまして爲めに、仲々一丸となつて組合を組織すると云ふ事は不可能であり、又假令出來たとしても色々の不便を生ずる事は免れ難い缺點であります。斯様な次第で現在では、市内に數組の組合が同一地域の同業者に依つて、組織せられて居ります。即ち四谷、麴町邊を區域とする山ノ手電氣業組合、小石川を中心としての城北組合、神田を中心とする神田組合、江東方

面を區域とする江東組合、品川方面に於ける城南組合、下谷、淺草を代表する下谷組合等であります。

素より之等各組合の目的は何れも同一でありまして、組合員相互の親睦向上を計り、以て種々催し事をやつて居りますが、只近來各組合とも著しく變つて來た傾向は、無闇と親睦にのみ力を注ぐやうな事は漸時薄らいで來て、組合相互の智識の向上と云ふやうな方面に力を用ひるやうになつて來た事であります。斯くの如く同業者が自から新らしい傾向に意を用ふるやうになつたその原因としては、從量制の普及に伴ひ、自己の立場が極めて明瞭になつて來たからであります。私は此傾向を非常に喜んで居る次第であります。

市内には電氣業者の公認組合としては目下「瓦斯電氣器組合」なる名稱のものがありますが、頗る振はないものであります。昨秋成立を見んとした重要物産組合としての「東京電氣同業組合」は最も有力なるものでありますが、然し一般の電氣店とどれ丈けの交渉を持つかは未定であります。

此外供給會社の工事特約店の組合がありますが、これは今日相當活動を致して居るものであります。

東京市内に於ける同業者の組合としては、以上申述べました程度であります。茲に附言致して置き度いのは「マツダ助成會」なる團體でありまして、此團體はマツダランプの契約販賣者を會員とするもので、會は會員の親睦は勿論、各種の事業を行ひまして、會員の智識並に營業を眞に向上せしむる爲めに大なる努力を行つて居ります。従つて相當多額の資金を必要と致します關係上、會の維持費は會員よりの會費と東京電氣會社より多額の賛助金を受けまして、

これに充當して居ります。

(十) 東京市に於ける電氣供給業者と電氣店との關係

電氣店の營業は前にも述べました通り、他の消費物と異なり、販賣されたる商品に電氣の供給を結び付けて始めて商賣となるものでありますから、電氣器具機械の販賣業者と、電氣の供給業者とは最も密なる間柄でなければならぬは當然であります。然るに此兩者間の間柄は單に東京に限らず、他の地方に於てもどうも満足に行はれて居ない事が、今日の電氣界に取つて何よりも遺憾な話であります。

此間柄の圓滿を缺く最大原因とも見るべきは、供給業者が電氣器具の廉賣を行ふ事であります。東京市内に於ても此事はこれ迄屢々體驗致しまして、其の都度電氣店側に於ては悲痛なる經驗を嘗めつゝあるのであります。之れが解決には相當の期日を要する問題と思ひますのでありますから、電氣店側としても決して短慮な振舞ひをせず、自重を以て宜敷に進むやう努力が肝要であります。

東京市に於ては過去に於て電氣扇、電熱器、電球等に於て何れも其試験を経、自重に自重を重ねつゝある結果、供給會社との理想的聯關も今日に於ては、最早餘り遠き將來ではなからうと信じられます。何故「時」がこれを解決するかと申しますれば、需要が非常に細かく廣い範圍に亘る時は、「配給第一」と云ふ市場の法則に支配せられねばならぬからであります。

此事は先進諸外國に於ても同一な經路を経て善きに進みつゝあるに見ても明瞭であります。

即ち電氣會社は電力の供給の便宜と確實性に對し主力を注ぎ、電

氣店は負荷建設者として、供給會社の忠實なる配偶者となる事によつて、初めて理想郷が電氣店の眼前に現はるゝ次第であります。

(十一) 定價販賣に對する電氣店の努力

第四項の東京市内に於けるマツダランプ販賣店の平均販賣區域の時に述べました如く、東京市に於ては隨分電氣店の密度は濃厚であります。そしてその原因が度々申しました、「配給第一」の法則によつて生じたものと見ます時、電氣店の販賣値段と云ふものは絶體的商賣額の上に餘りに大なる影響は無いと云ふてよいと思ひます。これが爲め電球の販賣値段が他店より、二錢より三錢安値であるからと云ふて、店内に客の山を築くやうな事は、殆んど想像が出来ないのであります。殊に電球の如きは豫備として、常々相當の準備を置く等と云ふ事は無く、従つて需要の起る時は一時も其購入に時を置く事が出来ない性質のものでありますから、値を安くする事が顧客に對する奉仕でなく、各種類の在庫を充實せしめ置いて、顧客の突發的要求に事を缺かさぬやうにする事が第一の奉仕である。従つて相當なる在庫の爲めには、餘分の經費も必要なるが爲め、販賣値段を定價通りに實行し、値引する其額を以て在庫充實の補加とする政策が最も賢なる方法であります。近來は以上に述べましたやうな事が自然的に悟つて來たせいか、東京に於ては定價販賣者が次第に増加して來ました。

吾々當事者に於ても勿論、日々注意怠り無く定價勵行には眞劍の努力を抛つて居る次第であります。斯様な關係で無意味に自己の利益を捨てたるやうな營業は、東京市内に於ては漸時減じつゝある事を御話の出來得ることを光榮と致します。

(終)

田中貢太郎先生選

東京のあかり十句

肩におつる街燈の灯や春の人	黎人
ブラタンの芽に街燈の光かな	同
百萬の燈見おろす朧かな	鶏耳
朧めくや堀端に灯と葉櫻と	非王堂
三圍や灯ともし頃の春の雨	藤月
七階の灯に浮く街や春の宵	秋谷
街燈にたるゝ柳や五月雨す	舞射
光り浮く東京驛や春の雨	青像
ウキンドウの明るきに春の人去來	紅蛇樓
春の宵サインの文字の青き見る	同



本社研究所短波長實驗局QSLカード

JKZB 實驗局

既往の無線通信理論によると、概括的に無線の通達距離は、其の勢力と波長とに比例するのである。即ち遠くと交信する爲には、先波長を長い所即ち數千米以上を選び、次で可成勢力を大にする方法を講じなくてはならぬ。使用波長が大となり勢力が大

東京電氣株式會社
研究所無線實驗室

今 岡 賀 雄

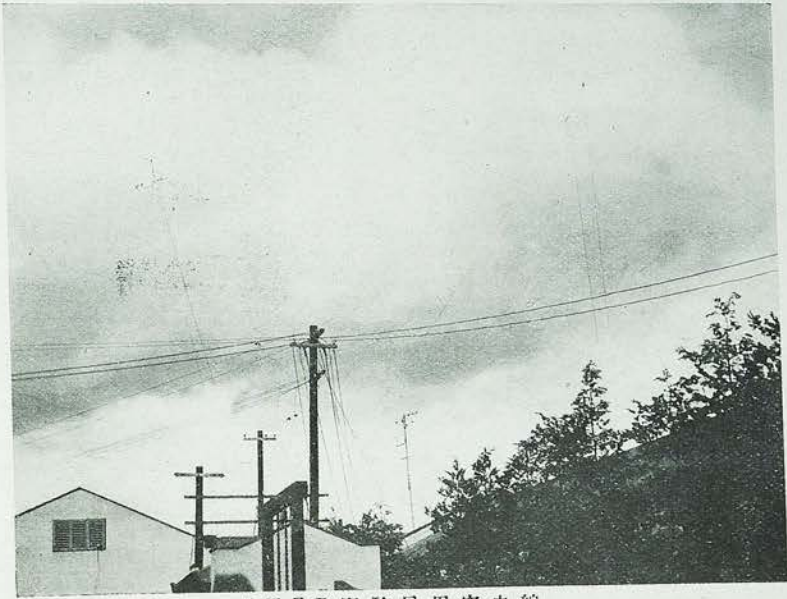
となると、其の設備及維持費は莫大なものとなる。日布間聯絡通信に従事する原の町局を見られた方は、如何に其の規模の大なるかに驚かるゝであらう。猶進んで對蹠地（地球上全く正反射にあつて互に蹠を向ひ合せて居る地、例へば東京と南米ベノスアイレスの如き）間を晝夜分たず交信可能と云ふ事になれば、一〇〇〇キロワット或は其以上を必要とするであらう。

斯く勢力を大にすると、此れに伴ふ技術上の困難は益々大となり、經濟的には此の如き計畫は目論見する事が殆んど不可能に近いのである。所が端なくも一九二二年二月、米國の一實驗家の小電力短波長送信機に依る大西洋橫斷交信の成功が、輿論を短波長に向はしむる動機となつた。次で英米間に陸續として素人局の開設を見、各自の純眞なる研究心に幸されて、短波長は其の搖籃時代をアマチュア一の濫かい手に育まれて健やかに育つて來た。從來の通信理論に依つては解決出来ない諸現象が、後から／＼と報告されて舊理論に捕はれて居た學者連は少なからず驚かされた。

我國に於ても大正十五年以來、陸海軍遞信の各當局者の手に依つて世界の大勢に伍すべく努力され、最近に至つては實用の域に迄達して來たのは慶賀すべきである。然し幸か不幸か遞信官管の爲、諸外國の如く一般素人愛好家に研究の機會を與へられないのは、甚だ

残念の様に思はれる。

最近の世界の大勢は單に遠隔地との交信をのみ目睹せず、可成小電力にて通信距離を延す事に向つて來た。米國のアマチュアの一人はラヂオトロン一九九型一個を以て、米濠間の通信に成功したと云ふ事である。



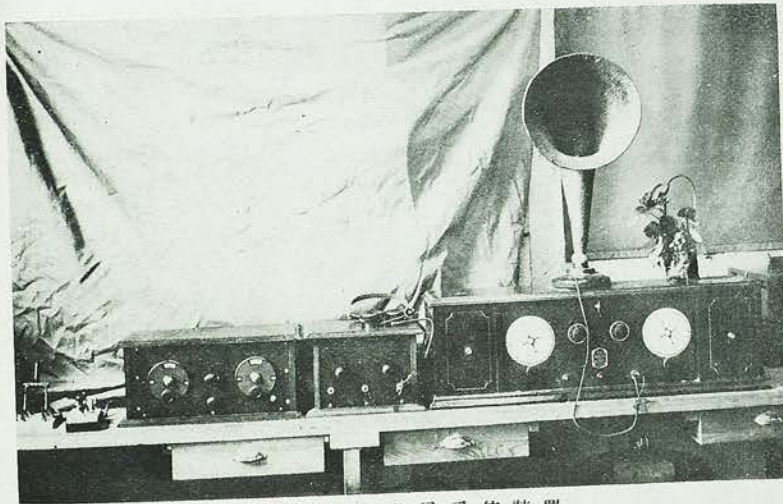
J K Z B 實 驗 局 用 空 中 線

此れ等は全く短波長の如何に驚るべき特性を持つて居るかを示す一例と云ふべきであらう。

本社研究所に於ても、此の神秘境を探る爲に裝置されたのが、J K Z B 實驗局である。其の大體の裝置は左記の通りである。

局 名 J K Z B

使用波長 八〇米、三八米及五米



J K Z B 實 驗 局 受 信 裝 置

電 力

プレート入力

五〇〇ワット

使用真空管

サイモトロン

SV二〇四型

二個

發振廻路

メニール、バラ

ンスド、シス

テム

空 中 線

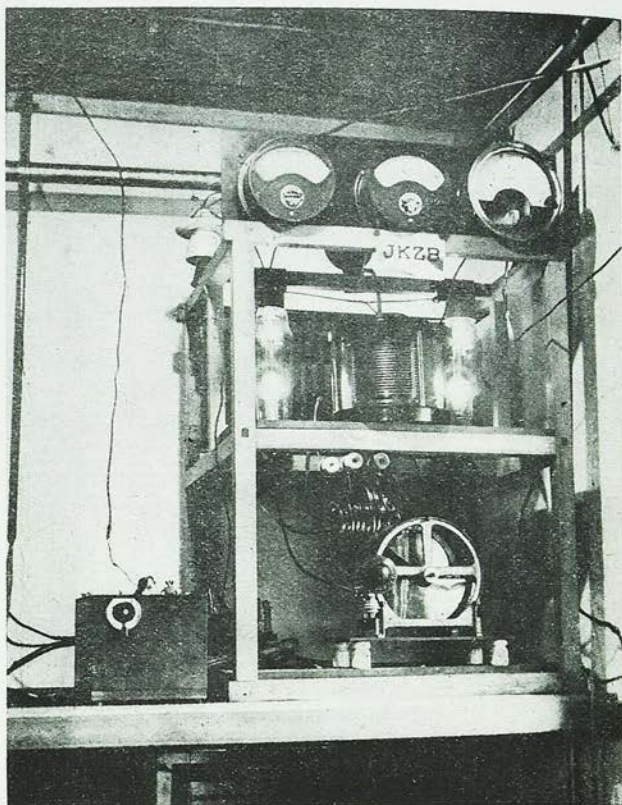
二五米直上

一本

平均地線

八米四本、放

射狀



J K Z B 實 驗 局 發 信 装 置

受 信 器 再 生 式 低 周 波 二 段 擴 大 五 米 乃 至 一 〇 〇 米

今日迄の實驗の結果では、全世界に此の局の電波は、行き渡つて居る事を知るのである。或は北米から、或は南米から或は英國から純真なアマチュアの手になつた Q S L カードが、其の時々詳しい状況を齎らして居る。無線には國境がないと云ふ事を如實に感ぜしめられ、又國際的に科學の爲に互に研究を補助して行くと云ふ事は、喜しい現象ではないかと思はれる。互に未見の友が科學を通じて手を握るときに、總ての外交辭令にも増して、眞に心と心との融和を計り得るのではあるまいか。

附記 J K Z B 局の試験は今後とも繼續されるものでありますから、若し短波長に興味を御持ちの方があれば、筆者迄御一報下さい。又 J K Z B 局の發信を御聞きになつた方は御面倒でも御報告を願います。

ラ チ オ の 恩 惠

北 海 道 帶 廣 町
電 工 社 青 木 善 太 郎

昨年十二月十五日、聖上御不例御大切の旨が、宮内省から發表せられてから、東京、大阪、名古屋の三放送局は夫々放送開始以來始めて、極度の緊張を呈したと思はれます。夫れと同様當地は勿論全國三十萬の聴取者(此の外傍聴者幾百萬人)は固唾を欲んで、御容體一言半句も洩すまいと、憂慮の中に熱心に聴き耳を立てました。

當地に於ける山村避地の町村役場の如きは深夜まで擴聲器の周圍を十重二十重にとり圍んで夜を明かす。山間の小學校長が一夜中受話器を離さず、放送を一言一句聞き洩さず筆記して、翌日學校の全生徒を一堂に集め、嚴肅に知らしめたが如き、また大洋航海中の船舶は勿論、海を遠く隔てた北米大陸の太平洋沿岸の同胞達も熱心に聴取したとのことであります。

とりわけ十二月二十五日午前三時遂に先帝陛下崩御の宮内省發表を放送した際の如き、アンナウンサー(放送擔任者)が恐縮に堪へずして聲涙共に下るので、幾十萬の聴取者も皆な貫ひ泣して、哀悼の赤誠を捧ぐることができました。斯く一刻の猶豫もなく、全國津々浦々、山間の奥まで、洩れなく周知せしめたラチオの恩恵並に東京、大阪、名古屋の三放送局の功績は確かに殊勳者と認め得ると存じます。

昭和二年二月廿一日

神奈川縣川崎市
東京電氣株式會社

鐵道運送規則改正に伴ふ電球運送方法の變更に關し

御諒解願度件

謹啓毎々格別の御引立を蒙り候段誠に難有御厚禮申上候陳者既に御案内の通り鐵道省に於て本月一日より貨物特別小口扱制を實施相成運送規則に改正を加へ從來の小口扱の最底重量を一口百五十斤に引上げられたる結果電球の如き輕量品に在りては今後多くの場合該特別小口扱により托送せざるべからざる事と相成申候從て弊社に於て今後主として本制度利用に伴ひ電球運送方法に關し從來とは多少趣を異にする點をも相生じ可申候間左記諸點につき御諒解を得度と奉存候

(一) 運賃着拂不能と取扱運送店の指定に相應じ得ざる事

本特別小口扱にては運賃は元拂に限り候故從來の如く着拂の取扱致兼候猶又配達は鐵道省の直營と相成候に付着驛取扱店の御指定は御引受致兼候

(二) 特別小口扱配達區域以外よりの御註文又は客車便御要求の御註文にして一口壹千個以内のものは書留小包郵便にて御送附可申上事

特別小口扱は着驛より一里半以内の配達區域と定められ其以外は著しき高率の特別配達料を要し候に付一口壹千個以内の御註文には小包郵便利用の方却つて經濟的に相成候

客車便は著しく高率の運賃を要すべく小包郵便に依り候方却つて經濟的に相成候間一口壹千個以内の御註文にて特に御急ぎのものは小包郵便に托送可致候

今回の改正に伴ひ小包郵便の利用を計る必要を痛感仕候に付荷造方法の改善を圖り充分安全なる方法を確定し前記場合の如く特別小口扱又は客車便の不利と相成候ものに對しては小包郵便により相補ふ事と致候

要之弊社今回の運送方法の變更は鐵道規則改正に應じ出來得る限り運賃を輕減し到着期日の正確を期するの目的の外他意無之候に付從來と多少取扱の異り候點有之候はんも右事情御了承願上候

猶本件につき社員拜趨の砌り御説明可申上候へ共不取敢右得貴意度尙ほ御參考の爲め次表の通り圖解致置候間御参照被下度候

敬具

(東京電氣會社が今後専ラ利用スベキ)
特 別 小 口 扱

1. 鐵道省直配達
2. 運賃元拂ニ限ル即チ凡テ立替拂
3. 着驛取扱運送店指定出來ス

書 留 小 包 郵 便

着驛ヨリ一里半以上ニシテ特別配達料金ヲ
要スル土地ヨリノ御注文ニシテ一口壹千個
以内ノ場合

書 留 小 包 郵 便

眞空又ハ瓦斯入電球標準荷造個數二箱以内
御注文ノ場合 (標準荷造個數200個ノモノ
ハ50個入小包4包トナス)

書 留 小 包 郵 便

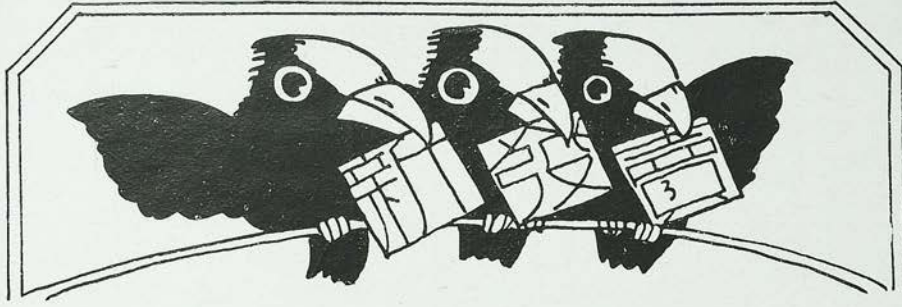
眞空又ハ瓦斯入電球個數荷造個數御注文ノ
場合 (燐力ノ大小ニ不拘、各種詰合ノ場合
モ含ム)

客 車 便

客車便不利ナルモノ

書 留 小 包 郵 便

眞空又ハ瓦斯入電球一口壹千個以内御注文
ノ場合



G E 製 コンデット、チューブ

グリーンフィルダクト

一、リジット、コンデット (Rigid conduit)

リジット、コンデットは電気配線保護の目的のため特に製造せられたる鐵管である。チューブ其のもの、製法に於ても亦其の直径に於ても、何等普通の水管と異なるところはないが、鐵の酸化を防ぐためにチューブの内外面に耐錆塗料又は鍍金が施されて居ること、電線をチューブの中に引込む場合に電線の絶縁物が損傷せられぬ様、チューブの内面を平滑に仕上られて居ることが水管や瓦斯管と異なる點である。

コンデットを使用する配線の方法(金屬管工事)は、現代に於ては最も安全なる配線法として知られて居る。最初は相當の費用を要するが、殆んど永久的なるを以て、一時的の不完全なる配線よりは反つて安價になるのみならず、火災の危険を防止し得るを以て、大廈高樓の櫛比せる都市の建築には勿論、多數の人員を收容する工場、事務所等の配線には缺くべからざるものである。殊に最近の發達に係る鐵骨、鐵筋コンクリートビルディングの隱蔽工事には、コンデット配線法を除いて他に良法はないのである。コンデット配線の特徴とするところは左記の諸點である。

一、コンクリート又は其の他の厚き壁を有する建築物の隱蔽工事に、優良なるコンデットを使用するとき
は完全にして且永久的なる電線路を形成し得る事

二、各サーキットが完全にアースされ得るを以て、人蓄に對する危険と火災の發生を防止し得る事

三、電線に故障を生じたる場合に、之れを取り換へ得る事

次にコンデットチューブが普通の水管や瓦斯管と異なる點を列記すれば左記の通りである。

一、チューブの内面が滑かに仕上られ、且つチューブの兩端が丁寧な削られて居る事、これは電線を引込む場合に電線の絶縁物が損傷せられざるためである。

二、チューブを屈曲する場合に、チューブが裂傷せざる様柔軟なる事

三、チューブの長さは何れも十呎なる事、而して其の兩端にネジを切り、其の一方にはカップリングを取付

である事

四、チューブの内外面とも錆を防ぐためにエナメル塗又は亜鉛引されて居る事

五、米國に於ては他のチューブと區別するためにコンヂットチューブの内面には黒色エナメルが塗られて居る事

二、GEコンヂット、チューブ (Greenfielduct)

今回我が社にて發賣したGEコンヂット、チューブ即ちグリーンファイルダクトは如何にして製造せられたるか、以下其の製造法を略述して參考に供したい。

グリーンファイルダクトはGE會社に於てコンヂットの酸化防止策に就て多年研究したる結果、最良と認めたる方法、即ち溫熱法 (Hot Dipping process) に依りてチューブの内外面に亜鉛を鍍金したるものにして、現今に於けるコンヂットチューブとしては最も優れたるものと、一般に認められて居るものである。製造法は大體次の順序によつて行はれる。

一、チューブの内外面に附着せる鐵皮 (F.E.C.) を取り去るために、長時間或る種の酸液中にチューブを浸す。

二、鐵皮が完全に取り去られたる後、チューブを前記の酸液中より取り出し流水にて能く洗淨し、チューブの内外面を檢査する、チューブの内面は電球を利用した特種の裝置に依て丁寧に檢査をする。若し鐵皮が完全に取り去られぬものを發見した場合、再び前記の酸液中に浸す。

三、鐵皮の完全に取り去られたるチューブを、化學的に一層清淨

にするために鹽酸の溶液中に浸す。

四、約華氏九百度に熱せられた熔融せる亜鉛の中にチューブを投入する。

五、チューブの内外面に一面に亜鉛を附着した後、之れを取り出しGE會社に於て專賣特許を有する裝置によりて、チューブに附着せる餘分の亜鉛を拭き去ると同時に、チューブの内外面を平滑にする。

六、完全に亜鉛鍍金せられたチューブを仕上室に持ち込み、チューブの内面に黒色エナメルを塗る。此れは酸化防止策として塗るのでなくて、火災保險會社の規則に依り、他のチューブと區別するために塗るのである。

七、チューブの兩端にネヂを切り、耐錆金屬性塗料を其の部分に塗る。

八、チューブの内外面を嚴重に檢査したる後、良品のみ荷造する。

三、電氣鍍金、シエラダイジング及溫熱鍍金に依る亞鉛の優劣比較

現今コンヂットチューブの酸化防止策として行はれて居る亞鉛鍍金法に左記の三種がある。勿論エナメル塗も同様の目的の使用せられて居るが、其の耐錆力に於て亞鉛鍍金に遙かに及ばぬものであり、且其の事實は一般に熟知せられて居るから、此處には略することとする。



GEコンヂット、チューブ (グリーンファイルダクト)

凡そ鐵の酸化防止策として最も有効であり、且つ工業的に廣く應用せられて居る方法は亞鉛鍍金であるが、此の亞鉛を鍍金する方法に三種ある。(一)電氣鍍金法 (Electric or Cold Galvanizing) (二)シエラダイジング法 (Sherardizing or Dry Galvanizing) (三)溫熱法 (Hot Galvanizing) 即ち之れである。コンデットチューブも鐵製である以上、自然之れ等の方法が適用せらるゝのであるが、之れ等三種の方法は應用すべき物品の性質に依つて各長短がある。鐵製でありさへすれば如何なる物品にも同一の効力を以て、之等三種の方法を適用し得べきものでない。以下其の理由を明かにする。

一、電氣鍍金法 (Electric or Cold Galvanizing)

此の方法は鍍金せんとする物品を陰極とし、亞鉛板又は亞鉛鑄物を陽極として此の兩者を鍍金液中に浸し、低壓直流電氣を通すれば陽極亞鉛板は鍍金液を通して、鍍金せんとする物品に鍍着するのである。然し此の方法は物品の凸出部には能く鍍着するが、凹んだ場所には能く鍍着しないのである。特に物品の内面に充分に鍍金する事は、机上の實驗には成功するが、工業的に實現する事は先づ不可能と云つても宜しい。従つてコンデットチューブの如く、其の内外面に一樣に亞鉛を鍍金せんとするものには不適當である。

二、シエラダイジング法 (Sherardizing or Dry Galvanizing)

此の方法は英國人 Sherard, Cowper, Courtes 氏の發明に係るもので、シエラダイジングと稱するのはシエラード氏の名稱から取つたものである。

此の方法は亞鉛の粉末 (Zinc Dust or Zinc Dross) と清淨にせる

物品とをドラムの中に混入し、高溫度に熱しながらドラムを廻轉すれば、亞鉛の粉末は蒸氣となつて物品の表面に浸入し、そこに亞鉛と鐵の合金を形成すると稱するのである。此合金が即ち亞鉛と同様に鐵の酸化を防止する上に効力があると云ふのである、然しながら此のシエラダイジング法をコンデットチューブに應用するには、次の如き缺點を伴ふのである。

A、亞鉛を厚く鍍金出來ざる事

B、チューブの内面には外面に比し亞鉛の鍍着薄き事
但し電氣鍍金に比し稍可なり。

C、所謂亞鉛と鐵との合金なるものが脆きため、チューブを屈曲する場合表面に龜裂を生じ、鍍金面が剝落し、そこより錆を生ずる事。

従てコンデットチューブに應用するには不適當である。

三、溫熱鍍金 (Hot Galvanizing)

然るにボット、ガルバナイジング法を適用した「グリーントンイールダクト」は第二項に其の製造法を記述した通り、少なくとも現今に於てはコンデットの酸化防止策としては最も優秀なる方法である、何となれば次の特徴を有するからである。

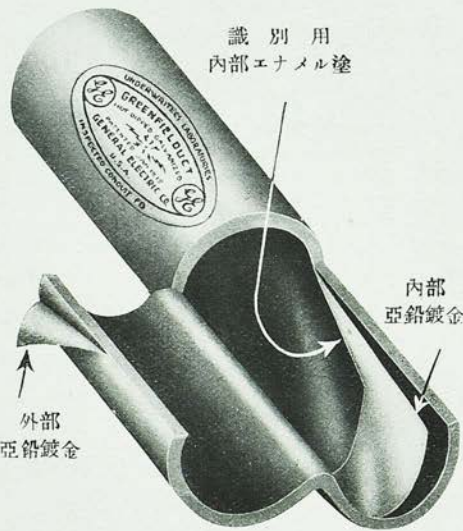
A、厚く亞鉛を鍍金出來る事

B、チューブの内面を外面と同様厚く一樣に鍍金出來る事

C、鍍金面柔軟なる爲厚く鍍金しても、チューブを彎曲した場合に鍍金面剝落せざる事

以上の三點はコンデットチューブの耐錆被覆物として具有せねばならぬ必要條件である。何となれば第一に亞鉛を厚く鍍

金する事は是非共必要である、亜鉛が厚ければそれだけ耐錆力が増す事になるが、電気鍍金法やシエラダイジング法にては充分に亜鉛を鍍金出来ざる事は前述の通りである。而して電気鍍金法による亜鉛もシエラダイジングに依る亜鉛も、猶又温熱鍍金法に依る亜鉛も其の耐錆力に於ては殆んど相違はない、従つて厚くつけ得る方法が一番宜しい事になる。第二にチューブの内面にも外面と同様に、完全に亜鉛を鍍金する事が必要である。チューブ中の空氣には常に幾分濕氣が含まれて居る、此の濕氣がチューブを壁中に取付られた後、水となつてチューブの内面に附着するから、若し内面が完全に亜鉛鍍金が施されて居らぬと、そこから錆を生ずるのである。然るに温熱鍍金以外の方法にては、その目的を達する事が出来ぬのである。第三にチューブの内外面に鍍金した亜鉛が柔軟である事が必要である。何となればコンヂットチューブは必要に應じて種々なる形状に彎曲するので、若し亜鉛が柔軟でないとそこに龜裂を生じ、折角鍍金した亜鉛が剝落するからである。又運送中種々なるシヨツクに遭遇しても、同様の結果を生ずることになる。然るにシエラダイジングに依る亜鉛は電気鍍金、又は温熱鍍金による亜鉛よりも、脆いのであるから此の點から見ても面白くな



い。
斯の如く論じ來るとコンヂットチューブに適用せらるゝ耐錆被覆物としては、温熱法による亜鉛鍍金に優る方法はないのであるが、米國に於てはGE會社以外の他の會社が、此の方法を實行する事の出来ぬ理由がある。それはなぜかと申すとGE會社に於ては、チューブを亜鉛槽に投入して亜鉛を鍍金せしめた後、經濟的に餘分の亜鉛をチューブから拭ひ去る機械に專賣特許權を有するので、他の會社は之れをまねる事が出来ぬのである。此の點がGE會社が米國に於てコンヂットチューブに温熱法を實行して居る唯一の會社である理由である。

凡そ總ての事柄が机上で論するならば、如何様にも理屈はつけ得る。シエラダイジング法とホットガルバナイジング法との優劣比較に於ても同様である。昔から『論より證據』と云ふ諺がある通り、如何に机上の空論に長じて居ても、實際に於て證明が出来ぬならば何の値もない。吾人は次の實例を以て温熱鍍金に依る「グリーンフィールド」が、最も優秀なるコンヂットなる事を立證して置きたいのである。

「米國シカゴ市の有名なる屠殺場が改築さるゝる當り、十年以前に使用した各種のコンヂットチューブを取外し試験したる處、他製品は悉く腐蝕せられて居たが、獨り「グ

GE 製コンチツトチューブ寸法並定價

名 稱	公稱内徑	定 價(円)
グリーンフィルダクト	1/2"	0.26
同	3/4"	0.32
同	1"	0.45
同	1 1/4"	0.62
同	1 1/2"	0.72
同	2"	0.95
同	2 1/2"	1.60

ガ ツ プ リ ン グ

名 稱	寸 法	定 價(円)
カツブリング	1/2"	0.21
同	3/4"	0.26
同	1"	0.39
同	1 1/4"	0.55
同	1 1/2"	0.70
同	2"	0.83
同	2 1/2"	1.33

エ ル ボ ウ

名 稱	寸 法	定 價(円)
エルボウ	1/2"	0.45
同	3/4"	0.50
同	1"	0.72
同	1 1/4"	0.86
同	1 1/2"	1.33
同	2"	2.43
同	2 1/2"	3.90

ロ ツ ク ナ ツ ト

名 稱	寸 法	定 價(円)
ロツクナット	1/2"	0.05
同	3/4"	0.06
同	1"	0.08
同	1 1/4"	0.17
同	1 1/2"	0.27
同	2"	0.37
同	2 1/2"	0.45

「インフィールドダクト」のみは何等の變化もなく、立會の技師等をしてGE會社は斯くまでも製品を入念に作つて居たかと驚嘆せしめた。屠殺場は種々なる酸類の瓦斯が盛んに發生するところで、此の點に於て他に餘り見ざる場所であ

る」
「又パナマ海峡に於てもGE製品が使用せられて、最も優秀なる成績を擧げた。海峡は鹽風の常に吹く所で鐵類の最も錆易い場所である」

フ ツ シ ン グ

名 稱	寸 法	定 價(円)
ア ツ シ ン グ	1/2"	0.09
同	3/4"	0.10
同	1"	0.20
同	1 1/4"	0.26
同	1 1/2"	0.34
同	2"	0.42
同	2 1/2"	0.56

アウトレットボックス並カヴァ

型 録 番 號	名 稱	定 價(円)
SP 52151	1/2" コンダット用 4"角型 アウトレットボックス	0.80
SP 52151	3/4" 同	0.80
SP 51C5	4" ボックス用カヴァ	0.45
SP 52C1	同	0.23
SP 52C3	同	0.30
SP 52C12	同	0.30
SP 52C13	同	0.34
SP 52C14	同	0.37
SP 52C15	同	0.45
SP 52C21	同	0.60
SP 52C28	同	0.37
SP 52C48	同	0.28
SP 52C64	同	0.47
SP 72151	1/2" コンチット用 4 5/16"角型 アウトレットボックス	1.30
SP 72151	3/4" 同	1.30
SP 72C3	4 5/16" ボックス用カヴァ	0.75
SP 72C12	同	0.66
SP 72C48	同	0.65

ス キ ャ チ ボ ッ ク ス

SP 6975	スキッチボックス	0.70
SP 6978	同	0.70
SP 6978	側なしユニットボックス	0.70
SP 58361	1/2" コンダット用 ユウテイリテイボックス	0.70
SP 58361	3/4" 同	0.70

フ キ ク ス チ ュ ア , ス タ ッ ド

SP 6198	3/8" フキクスチュアスタッド (ボルト及ナット各四個付)	0.20
SP 6199	1/2" 同	0.27

懸賞標語投稿の際に於ける感想

向島電気株式会社

徳 田 佳 太 郎

電球は點火して不夜城となり、美觀を呈すと共に、晝間は屋内裝飾を扶けて視眼に満足を與へ、期待に副ふべく盡すべき義務を有する事は論を保たず。然るに従來の艶消電球は油や汚が附着し顧客に甚だ不快の感を懷かしめ、之を拭ふに手数を要し、損傷も不尠、如上の状態にして常に光輝と視線の融和を缺きたる傾向あるは明かなり。然るに内面艶消は眞の光輝を放射し、視線の結合に充分なる注意を施しあるは、化學的、理學的技術の練磨の効果と感ずる次第なり。

右は新マツダランプ懸賞標語第三等當選徳田佳太郎氏の感想文であります。これは同氏の肖像と共に二月號へ他の當選諸氏の分と共に掲載する筈でありましたが、同氏の御寫眞未着の爲め、止むを得ず延期してありましたところ、遺憾ながらそれを拜借することが出来なくなりましたので、茲に感想文だけを掲載することに致しました。

商 店 紹 介

神 戸 の 本 莊 商 店 電 氣 部

— 春の夜にふさわしきトロジャリヤの照明 —



神 戸 本 莊 商 店 電 氣 部

上に掲げた寫眞は昨年十一月十五日より開店しました、神戸市元町三丁目本莊商店の電氣部であります。此の電氣部では新マツダランプ、新マツダ瓦斯入電球を始めとして、サテンセードや、配線器具として、タンブラー及スナツプスキツチ、其他ソケット類、照明器具としてはトロジャリヤ、舶來トロジャリヤ、輸入高級チェン、ドロツプ、スタンド等が寫眞で御覽の通り、心地よげに陳列されてあり、そして其の一割には奥田の電熱器が陳列されてあります。お店の照明は全部トロジャリヤを用ひて居るので、誠に心地よい感じを與へてをります。

本莊商店の本業は寫眞器商であつて、それにティールーム及び御菓子部があり、之れに此の電氣部を併せて經營して居られます。猶此の外、最近ラヂオ部も設ける豫定と聞き及びました。

神戸元町の春の夜の人氣を本莊商店が一人で集めてをるとの評判も、あながち御世辭のみではないのでせう。

東邦電力名古屋支店の昭和劈頭の試み

—— 廢休燈、燭力逆變防止商戰 ——

東邦電力株式會社名古屋支店に於ては、改元の新しき機運に際し、ホスター並に廢休燈、燭力逆變防止商戰資料を頒布して、電力需要低下防止の方
法を行つて居る、電燈會社經營方面の好資料と思はれるので掲載する。

▲ 緒 言

世は不景氣風が吹き捲り、いつ治まるとも見えず、吾々電氣屋の仕事にもおい／＼とひびいて來た。電燈の殖へ方も大正十二年頃までは、一ケ年間に一割二分位づゝ殖へて居たが、今日此頃では六分乃至八分以下つた。これにはいろ／＼な原因もあらうが、第一に不景氣風によることと思ふ。

前記の殖へ方と言ふのは、新設、増設、復點から廢燈、休燈を差し引いた純増加のことである。これを仔細に考へると、新設、増設、復點數が減つて、廢休燈數が殖へるから、差引くと純増加數が小さくなるのである。

殊に例年新正月がすんで二月、三月頃迄は廢休燈、燭力逆變が一時に殖へる時であるから、此の期間専心これを防止することは吾々電氣屋の商戰である。

尙昨秋大勸誘の分に返りがあるとすればこれを防止するのはお互の責任であらねばならぬ。

一方この「防止商戰」といふに、他方「勸誘商戰」は絶へざる吾々の責務である。電氣屋の仕事にも微細なる分業があつて、客に接

する營業もあれば、收支金の計算を司る經理もあり、器物の出入を司る倉庫もある。工事を司る工務もあれば、人事文書を司る庶務もある。これらが皆組織的に結合して電氣屋と言ふ一の文化事業が形成されて居るのである。經理、倉庫、庶務、工務とも電氣屋である以上絶へずこの「商戰」に参加して居る譯である。
装は洋服でも心は前垂掛
切に此の心を以て進まれん事を。

一、住宅 電 燈

標語 △明るい御内はキツト幸福

○高燭がついて皆んな若返り

△人は誠、電燈は室毎

○電燈に笑顔が揃ふ夕餉かな

あかりの標準

◇一疊十燭

(附、室別標準)

三 疊—廿四燭	六 疊—六十燭
四疊半—卅六燭	八 疊—百 燭

◎受付—會話

△廢休燈申込—防止

客『廿四燭の電燈をやめますから早速手続きをして下さい』

受付員『……如何しておやめになりますか』

客『いらなくなつたんだ、こんなに不景氣ぢや電燈一つでも餘計なやうに思はれるからね……』

受付員『大分景氣も直

りかけて居ります

……電燈は必ず室

毎におつけになれ

ば其御部屋は用を

爲すのであります

若し電燈のつかな

い御部屋がありま

したら夜分は全く

用を爲さず家賃の

何割かは空費され

てしまふ事になり

ます。電燈ほど安

いものはありません、廿四燭なら一日僅か二錢五厘の節約で、

従前通り御部屋が明るくて用をなすでは御座いませんか、又廢

燈料五十錢(休燈料十錢)もかゝる事でありますから、このまゝ

おつけになつては如何で御座いますか』

◎あかりの標準

一疊十燭 商店は此三倍

御座る部屋は、
一疊十燭、二疊二十燭、三疊三十燭、
四疊四十燭、五疊五十燭、六疊六十燭、
七疊七十燭、八疊八十燭、九疊九十燭、
十疊百燭、十一疊百一十燭、十二疊百二十燭、
十三疊百三十燭、十四疊百四十燭、十五疊百五十燭、
十六疊百六十燭、十七疊百七十燭、十八疊百八十燭、
十九疊百九十燭、二十疊二百燭、

人は誠電燈は室毎

受付又は取次り心得

△新増設後點其他點燈の申込する時は先づ室の大き

間を標準燭光に照らし

△家内の室數と間の電燈は室毎を算めよ

△申込の際需用家の燭光又は燈數を明示して申入れて

も必ず標準燈數及燭數に變更を要めよ

名 古 屋 支 店

客『部屋が用をなすと言ふが拙宅などは夜分早く寝るし、あの部屋

は夜は用ひないんだ、兎に角電燈はやめますから』

受付員『それもそうで御座いませうが、夜分は一日の苦勞を忘れて

一家團樂の時で、それを只寝てしまふのでは満足が出来ません、

歡談なり勉強なり或は奥様の裁縫なりに費さるべきもので御座

います。家中どの部屋も

明るくて家族の幸福が保

たれ、ば、これ位安いも

のではありません。』

客『成程そうかな、それでは

このまゝつけて置くこと

にしよう』

△燭力逆變の場合

客『六十燭を廿四燭に變へて

下さう』

受付員『如何して暗くなされ

るので御座いますか』

客『拙宅にはこんな明るい電

燈はいらない、不經濟だ

から』

受付員『何疊の御部屋で御座いますか』

客『八疊の部屋だ』

受付員『御部屋の廣さから申しても、百燭乃至六十燭が必要で御座

います。折角明るい部屋を急に薄暗くなさいますのは、氣分を惡

くいたしまして、又眼のためにもよくありません、六十燭と廿四燭とは一晩たつた一錢の違いでは御座いませんか、一日敷島一本づゝの節約で、從來通りの明るい電燈がつくではありませんか、六十燭の方は新式の瓦斯入り電球ですから、明るさが晝の様な色でありまして、奥様の裁縫にも御子供さんの御勉強にも、眼の衛生、仕事の能率から申しまして實際安い経費で御座います』

客『そうかなア！乃公は廿四燭位の明りで澤山だと思つとるがやっぱり明るい方がよいかなア！、ヂヤこのまゝつけて置くことにしよう』

二、商業電燈

標語 △明るい御店はキツト繁昌

○電燈の明るさを見て客店に入り

△店內千燭、町内萬燭

○電燈の明るい窓に客足をとめ

あかりの標準

◇一疊三十燭以上

(附、室別標準)

六疊店—二百燭

八疊店—三百燭

△受付—防止勧誘

△廢休燈の場合

客『店の百燭一つやめるからすぐ来て下さい』

受付員『折角明るいお店も僅かの経費を惜んで急に薄暗くなります。

今では店の飾りは電燈の多いほど客の注意をひき、明るい店ほ

ど客足を吸います。店内隅から隅まで明るくて商品も美しく見せなければ、他店との競争に負けをとる事となります。御買物なら明るい店へと言ふ客の心理作用を利用するのが、當世商略の秘訣であります、御店の廣告費といたしましても、電燈料ほど効果が絶大であつて然も安價なものはありません。それこそ一文惜みの百損知らずと言ふものでせう。まあこのまゝ御つけになつて居た方が御店のため御座います』

客『勿論店の廣告としては安いもんだ、隣りでも向側でも皆んな明るい店ばかりで、それぢやこのまゝつけて置かう』

△燭力逆變の場合

客『店の百燭を五十にして下さい』

受付員『如何して暗くなさいますか……景氣も漸く回復の聲を聞く今日、僅かの電燈料を惜んで暗くなさいますのは、御店のために如何で御座いませうか、百燭と五十燭とは一日僅か二錢六厘の違ひ、敷島三本の節約では御座いせんか、それで店は瓦斯入り電球で晝のやうに明るく商品は美しく見えるでは御座いせんか、電燈が明るいほど御得意は殖る世の中で御座います。品物を買ふには明るい店へと言ふ程に、店の明るい程賣上は増します。店の繁榮を御考へになれば、僅かの経費は問題では御座いません』

客『成程電氣屋は宣傳文句がうまい……まあこのまゝつける事にしよう』

三、街路燈

標語 △明るい街路はキツト繁榮

○買物も明るい街で重くなり

△一軒千燭町内萬燭

○散歩して明るい街で二度出會ひ

勧誘用語

○現代的な立派な街路照明は商業の中心地を形成す

○店の繁昌を計らんとすれば先づ其街に多數の人を吸引する事

○多數の人を吸引するには美麗なる街路照明に依るのみ

○明るい町は賣上を増す

○電燈の御蔭で夜番暇になり

○電燈の明るい町に泥棒なし

四、廣告電燈（電氣看板）

○店の名と商品を最も多くの人に紹介する信號として

効果多し

五、工場用電燈

工場に於ける照明と生産とは最も重大なる關係を有し不良照明に依る有形無形の損失は莫大なるものである

勧誘用語

○良照明は生産増加の先驅である

○良照明は生産能率を倍加す

○良照明は使用人の健康を保持す

○良照明は機械のライフを延長す

（勧誘資料終り）

マツダ新報四月號豫告

將來の電燈の趨勢

内面艶消電球に就て

照明經濟大急

マツダ助成會主催

第二回陳列裝飾競技會

マツダ、サン助成會合併總會の記

鹿兒島電氣會社高燭勧誘結果報告

電球に照らし出された淺草の女

一、色電球の合圖

二、夜光チェイン

三、電球をこはす女

販賣部長 清水與七郎

研究所副長 不破橋三

副參事 内阪素夫

佐々木指月

懸賞募集 新マツダランプ當選童謡

(同等内順位不同)



一 等

東京市巢鴨町
上駒込三百七十一番地
高山 詮子

マツダランプの新マツダ

小さいかはいゝお月様

おへやのお花をあかくした

わたしのおべべを金にした



二 等

東京市外大井町一〇九三
付上方
地 濃 静

マツダマツダ新マツダ

世界はマツダで夜があける



庄 司

健

東京府下南千住町
千住南五四〇

まんまん満月 新マツダ

兎が座敷でビョンビョンビョン



小 峯 昇 三

東京市小石川區松ヶ枝町十四

月の世界にゐる様な

明るい明るい新マツダ

月のお宮のうさぎにも

どつさり送つてあげたいな



東京市外下澁谷一、四〇三
シャボン玉社内

河野 たつろ

眞珠の様な明るい室で
とろりといつも夢見てる
浦島太郎の豆人形

夢は何夢昔の昔
龍宮城の楽しい夢

龍宮城は眞珠のお城
きれいなきれいな夢の城

乙姫様はやさしいお方
眞珠の様なお姫様

眞珠の様な電氣の下で
浦島太郎の豆人形は
龍宮城の夢を見る



東京市麻布十番郵便局前

阿部 信

マツダマツダ新マツダ
マツダマツダ新マツダ
マツダマツダ新マツダ

象牙の色の新マツダ
眞珠の様な新マツダ
ランプの王様新マツダ

三 等

新マツダのランプさん

お禮云ひます有りがたう

おかげで宿題出来ました

東京市外入新井町不入斗六七三
竹内方

小林 十九次

東京市芝區三田四國町九
鈴木久太郎方

鈴木 木 八 重

お窓にちらちら雪がふる
お部屋に明るい灯がついた
マツダランプの眞珠の灯
眞珠よい色すきな色
月のお宮の夢の色

山梨縣北巨摩郡穗坂村

池 田 と し 子

乙姫様のお部屋でも

今のハヤリの新マツダ

つけて居るだろそう思ふ

東京市赤坂區一ツ木町十一番地

岡 田 美 枝 子

お空に光るはお星様

おへやの中には新マツダ

ばつとついたら日の光

其のさわやかで美しい

球は眼によい眞珠色

明るい客間ヤッパのうるはしさ

東京市麻布區本村町百二十一番地
佐治方

久 松 賢 次

夜のお日様新マツダ

お室の隅までキイラキラ

私の小猫のみいちゃん

は日向ぼつこをして居ます

東京府荏原郡大井町北濱川九七七
東保方

細 谷 ふ み 子

マツダランプは仄カシりと

若くて明るく晝のやう

白さは白いし雪のやう
てらすお部屋は銀世界

東京市外入新井町不入斗六七三
竹内方

小 林 邦 助

マツダのランプがおしろいつけて

明るく澄まして光つてゐる

東京市小石川區西江戸川町九番地

湊 一 訓

梅の小枝にあれ春の月

白くほのぼのお部屋にかほる

おぼろ月夜によく似てゐる

マツダランプのあかるさ白さ

東京市麴町區内山下町一丁目
一番地 日本勸業銀行内

長 島 キ ク 子

できた影法師

電氣の影法師

日向ぼつことおんなじ影法師

東京府下大森山王二五八〇

増 田 春 雄

竹に雀は品よく止る

マツダランプは品よく光る

新マツダランプ童謡當選發表に就いて

家庭の皆様には新マツダに興味を持ち特長其他を理解していただく爲、新マツダをつけた氣分を謡ふた童謡の懸賞募集を行いました。懸

童謡懸賞應募用紙

- △ 新マツダランプをつけた氣分をうたつた童謡を募集致します
 - △ 制限、一人一首に限る
 - △ 應募用紙には年齢と住所、氏名をお書き下さい
 - △ 締切、十二月三十一日限り
 - △ 送先、銀座尾張町 東京電氣 販賣店 懸賞係宛
 - △ 選者、野口雨情先生
 - △ 入選發表、一月三十一日マツダランプ銀座販賣店内に掲示、且入選者各位へは御通知狀を差上ります
 - △ 懸賞品は御通知狀と引換へに銀座販賣店でお渡し申上ります
- 一等 一人 三越切手三十圓及新マツダランプ六個
 二等 五人 三越切手十圓及新マツダランプ三個宛
 三等 十人 三越切手五圓及新マツダランプ二個宛
 選外佳作 百人 新マツダランプ二個宛

東京電株式氣會社

賞募集廣告はポスター、電車廣告及引札を用ひ、東京丈けで行ひま



弊社銀座出張所に於ける當選童謡發表

した。廣告には「應募用紙は市内電気店で差上げます」と記入してあつて、電気店に對しては新マツダ電球の御注文一個に付應募用紙一枚を分與致すことにしました。童謡懸賞募用紙は前頁に示したやうなものであります。

又各電気店では應募用紙にお店の名を押捺して消費顧客に分與し、本社では應募締切後應募用紙を各店名別に分類し、其數の多きものより順次百十等迄に賞品を贈呈することとしました。

締切迄に應募されました童謡は數千に達しました、そして野口雨情先生の嚴選の結果を昭和二年一月三十一日弊社銀座販賣店內に掲示いたしました。當選なさつた方々の作品中一等二等三等は本誌上に發表いたしてあります。

猶童謡應募用紙頒布に御助力下さつた販賣店の方々には、次のやうな賞品を差上げることになつて居ります。

一 等 一 人	サイモホンC型一個 眞空管サイモトロン	九個付
二 等 一 人		八個付
三 等 一 人		七個付
四 等 一 人		六個付
五 等 一 人		五個付
六 等 一 人		四個付
七 等 一 人		三個付
八 等 一 人		二個付

九 等 一 人	眞空管なし	一個付
十 等 一 人		
自十一等		
至百等	九十人	サイモホンB-1型一個宛眞空管なし

賞品を得られました小賣店の方々は次の通りであります。

壹 等	森田電気商會殿	入新井町不入斗六七三
貳 等	山王商會殿	大森山王二五七〇
參 等	小山傳太郎殿	本所區林町一一二
四 等	太陽電気商會殿	本郷區駒込神明町二〇八
五 等	三ツ輪電気商會殿	大崎桐ヶ谷三六二
六 等	浮谷硝子店殿	赤坂、青山
七 等	佐藤商店殿	府下中野荒井五三〇
八 等	楠本電気商會殿	浅草區北中町五
九 等	ミチテ電気商會殿	浅草區千束町二ノ二三九
一〇 等	皆川電気商會殿	神田區表神保町一
一 一 等	松尾商會殿	芝區西應寺町三七
一 二 等	丸吉電気商會殿	芝區三田通新町五
一 三 等	福屋商店殿	麻布區廣尾三ノ一五二
一 四 等	和田菊次郎殿	下谷區七軒町三七
一 五 等	若生電気商會殿	日本橋區小傳馬町二ノ七

報新タツマ

一六等	本城商會殿	桐ヶ谷八〇	三八等	小川電氣店殿	日本橋區南茅場町
一七等	森田商會殿	芝區大門仲門前	三九等	古屋電氣工業所殿	麻布區三軒家一一
一八等	橋硝子店殿	京橋區銀座一ノ一	四〇等	舟橋商店殿	下谷區入谷町三八二
一九等	武井電氣商店殿	本鄉區根津八重垣町四	四一等	サンデン電氣株式會社	京橋區尾張町二ノ一五
二〇等	本庄商會殿	神田區駿河臺下	四二等	坂本硝子店殿	府下大崎三二三
二一等	堀金作殿	本鄉區金助町四五	四三等	文化堂殿	板橋町一〇三五
二二等	正光社殿	淺草區北三筋町四三	四四等	塚本電氣工業所殿	芝區佐久間町二ノ二
二三等	坂部硝子店殿	本鄉區二ノ六	四五等	中屋電氣商會支店殿	日本橋區小傳馬町一ノ九
二四等	入山硝子店殿	芝區三田二丁目	四六等	極光電氣工業所殿	神田區新石町一八
二五等	吉田商會殿	淀橋柏木一二九	四七等	旭組電氣商會殿	神田區東松下町二六
二六等	福田電氣商會殿	日本橋區小傳馬町一ノ九	四八等	さのや電氣商店殿	府下北品川五四
二七等	北原電氣商會殿	四谷區傳馬町大通	四九等	エス、ワイ商會殿	本鄉龍岡町三六
二八等	清水商會殿	千駄ヶ谷原宿一三四	五〇等	小林電氣商會殿	小石川區原町一二
二九等	石谷商會殿	小石川區林町九四	五一等	金子電氣商會殿	神田區小川町二五
三〇等	旭電氣商會殿	澁谷元麻布廣尾八七	五二等	三協電氣商會殿	本所區大手町一ノ六九
三一等	横田電氣店殿	本所區荒井町二七	五三等	天野電氣製作所殿	巢鴨上駒込二八
三二等	深田鄉鋪殿	麻布區簗笥町六二	五四等	岡田電氣商會殿	碑文谷一〇三
三三等	鈴木電氣商會殿	神田區永富町八	五五等	山本商店殿	下谷區竹町一二
三四等	ミツビシ電氣商會殿	淺草區馬道一丁目	五六等	北上電氣商會殿	日本橋區人形町通り
三五等	角田電氣工業所殿	日暮里元金杉八八	五七等	佐野電氣商店殿	麻布區霞町一
三六等	田口音吉殿	品川北品川本宿七五	五八等	渡邊電氣商會殿	本鄉區三丁目
三七等	増尾商店殿	牛込區榎町	五九等	大成堂雜貨店殿	本鄉區駒込肴町

報新ダツマ

六〇等	三越吳服店家具仕入部	麴町區錢瓶町一	八一等	野口商會殿	大森驛前
六一等	千代田商會殿	麴町區三番町四ツ角	八二等	ミチマル商會殿	日本橋區藥研堀五
六二等	鈴木電氣商會殿	本郷區本郷二ノ一八	八三等	北井商店殿	四谷區鹽町大通一二ノ二
六三等	本多電氣商會殿	牛込區神樂町一ノ一五	八四等	電氣工業所殿	芝區愛宕下町四ノ東一
六四等	山崎商會殿	淺草區千束町二ノ二五二	八五等	加茂商店殿	神田區富松町七
六五等	大管商會殿	下谷區上野二八	八六等	鈴木商店殿	牛込區新小川町二ノ八
六六等	三須硝子店殿	芝區西久保巴町一	八七等	山崎電機店殿	淺草區東仲町一四
六七等	篠原電氣工業所殿	京橋區新側西町二ノ二四	八八等	須田重吉殿	芝區南佐久間町一ノ二
六八等	ミヤコ商會殿	神田區小川町一	八九等	スミレヤ商店殿	本郷區駒込千駄木一
六九等	今井電氣工業所殿	神田區佐柄木町二一	九〇等	秀電舍殿	牛込區喜久井町三七
七〇等	鎌田商會殿	京橋區築地一ノ七	九一等	遠藤電氣商會殿	神田區金澤町二五
七一等	卸山商店殿	本所區小梅業平町五一	九二等	館山商會殿	西巢鴨池袋九〇八
七二等	深田電氣商會殿	日本橋區矢ノ倉八	九三等	吉田電氣商會殿	芝區愛宕町二ノ四
七三等	石會商店工業所殿	芝區櫻田鍛冶町八	九四等	岡田商店殿	赤坂區一ツ木町一一
七四等	日曜堂殿	王子十條一四七五	九五等	眞柄商店殿	牛込區馬場下町三三
七五等	渡邊電氣商店殿	下谷區御徒町三ノ五	九六等	中山電氣商店殿	府下尾久八八六
七六等	河西商店殿	芝區三田松坂町四八	九七等	平井商店殿	府下三河島町二五八四
七七等	石附電氣工務所殿	芝區大門通	九八等	平尾電氣商會殿	下大崎二五二
七八等	伊藤源次郎殿	京橋區入舟町三ノ三	九九等	三田無電商會殿	小石川區雜司ヶ谷
七九等	森田電業社殿	京橋區銀座三ノ一九	一〇〇等	辻井商店殿	本郷區根津富永町一三
八〇等	伏見商會殿	日本橋區室町一ノ一〇			

以上

小田原電氣鐵道會社の照明改善勸誘劇

小田原電氣鐵道會社が一般電燈需要家の照明改善の爲め、大正十五年七月十四日より八月三十一日迄を勸誘の期間となし、勸誘員には夫々獎勵金を支給し、電燈需要家にも從來各社が提供せられた特典を與へ、會社の電燈實點數約九万灯に對し五千灯の増灯及二十万燭光の増燭（現在二百四十万燭光の約八分）を目標として、極力成績の上昇に努められた、何分にも會社開業以來初めての催る爲め、會社員一同の奮闘は實に目覺しく、勸誘員諸氏は需要家訪問の砌は必ず簡單なる照明比較箱（瓦斯入電球と普通タングステン電球との照明比較を實驗し得る裝置のもの）を持參し、各需要家の照明改善を促し、東京電氣會社も奉仕係が活動寫眞及講演を以て應援したが、小田原電氣會社は更らに社員の希望者を俳優に仕立て、次に示す様な宣傳劇を各所の劇場で開催せらるゝなど、實に奇抜に行はれた。

其の結果は非常に良好であつて、

○増 燈 數	一三、二八九燈
此 燭 數	一一三、六三二燭
○増 燭 數	一三四、七二二燭
此 燈 數	七、七二九燈

と云ふ好成绩を擧げ得たのであつた。

電 氣 宣 傳 劇 筋 書

序 幕

舞臺正面小田原電鐵平塚出張所

當直員「小使と共に朝の事務室整理に取りかかる」

當「おい君、事務室の内外を掃除して、電燈需要家の御方が御

小田原電氣鐵道株式會社 平塚出張所

作 者 折 井 五 一

出になつて、氣持よく御申込が出来る様にして置かなければ
いけないからね」

小「そーですね、電燈需要家は大切ですからねー。」

二人話しながら、當直の人は諸帳簿の整理、小使は事務所内

外の掃除をなす

花道

出勤の工夫二三人来る、舞臺面近くより一人出で朝の挨拶をして舞臺に入る、後より各社員つれ立て出勤、

工一「やあ御早よう」

工二「やー御早よう、今日は又好い天氣で結構だねー、御互に



照明改善勧誘劇 会社日常勤務の場

營利會社に勤めて居ると云ふものゝ、吾々が毎日々々一生懸命に勤めて居るのも、實際は公共事業に盡して居るのだから、そう思ふと誠に氣持よく働けるよハハハ、ハ、ハ、

工三「然し現在の様な文明の世の中の人々は、電氣會社などは公共事業だと云ふ事を皆知て居りますから、吾々は働き甲斐があるよ」

工四「御早よう、相變らず早いね」

四人共工夫控所に入る

少時間たつて各社員出勤

花道より打つて三人、舞臺面より二人出合ひ、朝の挨拶をして事務室に入る

工務「各組長を呼び、各村電燈取付の仕事を命令す」(略す)

工夫「各組長三人の部下と共に材料を持ち其れぞれ出掛ける」

集金「集金係擔當事務員原符を渡し、而して需要家に對し應接する注意をする」

係員「集金の係の方は集て下さい、皆さんはどうか需要家に對し、親切丁寧な御話をして下さい。現今の人は必ず理解ない様なことはないから、若し集金に參り御都合が悪いとか云ふ様な御話の時には、誠に申兼ねますが是非何とか御都合して下さい、さうしないと御宅様一戸の爲に、又今一度此村迄來なければいけないからと、よく丁寧な御話すれば必ず御都合して下さいよーからね、さー其れでは今日も又各受持の村に廻つて來て下さい」

集金は皆原符を持て出掛ける

所内事務「各係員自分の席に付き事務に取掛る」

受付事務「老人來り電氣が暗いと云ふ所から受付と押問答する」

老「今日は御免くらつせえまし、已等はエリキがでーぶ暗れ
ーではー、きつい談判ぶつべーと思つて來たですがはー、已
等がはー家で八燭ちゆーでけえ玉あーつけているですが、
十丈の座敷の角で新聞讀むに困窮するちがすがどーしたも
んがすかなー。」

受「好く御話はわかりました、ずつと以前には五燭なんと云ふ
電球があつて、其れをよく付けた時代もありましたが、今はも
う八燭の電球などは門燈かさもなければ小さな三丈位の室に
つける位のものです、今ではもう四丈半位で小さくとも十六燭、
普通は二十四燭位のものをつけて頂きたいと思ひます。六
丈の室には三十二燭、八丈位から十丈位迄は小さくとも五十
燭はつけて下さい、少しばかりの事を儉約なさつて、御目でも
悪くする様な事があると一生苦勞しなければなりませんから、
外のことで御儉約なすつて、是非今少し大きいものに御
變更なすつて下さい。丁度好い時です、此十日から増燭勧誘
と申しまして、會社で多年皆様に御援助を受けて居ります御
禮としまして、此の様な規則を作つて、皆様方の御宅へ御伺
ひ致しますから、御相談なさつて置いて下さい。」

勧誘に付いての特典を老人に話し、

一日でも早く明い電球に御取替へなさらないと、暗い燈りで
讀みものをし、大切の目を害せぬ様御すゝめ致します。

老「此は良い事を聞いた、早速變更しますですが、丁度特典に
預かることがはー出來てありがとーござえますだ。」

老人申込をなし退場

増燭 青年來り



照明改善勧誘劇

需要家來社の場

青「今日は私の所ではコードとか云ふものを長くして、真中の
室へ一燈つけたのを、方々へ持て行つて方々の室に共通で使
つていたが、昨晩天上の下についている瀬戸物のきわが熱く
なつて、暫くたつてパチツと音がして電氣が消えましたが、又
元の様にどちらにでも持つて行ける様に、つなを長くして直



照明改善勧誘劇

盗用防止電燈勧誘の場

していただきたい。」

受「それはあぶない事でした、そー云ふ事故はよく技術の方の方から御話を御聞き下さい。」

技「よく御知らせ下さいました、私共技術の方では、今あなたの御話し下さった事を、最も危険として居るのです。」

第一電燈と云ふものは、小供の玩具の様にあつちこつちと持ち歩く物ではありません。今あなたの様に此室あの室と持つて歩く内、電燈のコードは被覆の中で一本々々切れ（コードを見せる）、しまいには極く細いものになると、電氣が通じる事が出来なくなる爲其所で熱を起し、其が爲め火災など起し、一生取返しのない様な事が出来るから、是非其様な事をなさらず電燈の増設をなさつていただきたいのです、昨晩は運よく（鉛の糸の様）なもので出来ているフューズが切れましたから間違が出来なかつたのです、若しフューズが切れなかつたら大變の事が出来る所でした。

今少し前御出下さつた方にも御話をしましたが、今會社の方で多年皆様方の御援助に酬ゆる爲、此の様な（増燈勧誘規則）規則をこしらへ皆様へ御恩返しとして、工費を頂戴せず取付る様になつておりますから良い折です、二三燈御増燈なさる事を御すゝめ致します。電燈料なども御恩返しのため一ヶ月無代でいたします。

最も電燈料などは需要家の皆様が巻煙草を一日二本も御節約なされば明くて、誠に重寶となります。電燈を増すと云ふ事は貴宅の一燈の時に持廻る様な危険なく、目の爲にも非常に宜しゅうございます。煙草と電燈の比較を御願するものではありませんが、一例を引いてあなたに御説明致した譯であります。青「どうか私の宅へ二燈増燈してくれ」と云ふて退場する。

電力増設 花道より一人の男意氣を切つて飛んで来る。

男「今日は々々々電氣屋さん急いで行つて下さい、大變です私

の所のモーターが非常に熱くなつて、附近にも危険で寄れ
 せんから、

受付より工務に其由を話す、直に工夫を需要家に出張させる。

技「もう工夫がまいりましたから大丈夫ですが、一體御宅様で
 はどんな様にしてモーターを御使になつて居ります。」

男「私は精米機を据付るとき機械を賣りに来た人が、此機械は
 二馬力でないと少し無理だと云つて居りましたが、少し無理
 位の事なら一馬力でもよからうと、一馬力のモーターを買ひ
 ましたが、未だ一ヶ月も使はない今日もうこんな事になつて
 しまいました。」

技「其れは人として慙のない方はないから、安い電力料で仕事
 は充分にしたいと云ふのが實際かも知れませんが、丁度小供
 に重い大人の持つ様な荷物を持たせると同じ事で、一寸の間
 はもつかも知れませんが、遠くに持て行く事が出来ないと同
 じ事で、モーターなどもあなた様が少しばかりの料金をおし
 んで、大金を出したモーターを、僅か一ヶ月位で焼ける様な
 事をしては、非常に危険でもあり、尙大損害でもあるから、
 ど一か機械相應な二馬力に御變更下さい、電力料の少し位は
 問題ではありませんからね。」

男「良くわかりました二馬力にして下さい。少しばかり儉約に
 してとんだ損をしました。……さよなら……」

時計は五時を打つた、皆自分の所を片付け歸途につく……さよ
 なら

電熱之部

舞臺面幸福なる家庭

妻君夫の會社より歸宅を持ち乍ら電熱器にて、食事の仕度をす
 る。

此時間約二十分、

夫「只今、」

妻「御歸なさい。今日も夕食の御支度が早く出来ました、私は



照明改善勧誘劇

電燈取付工事の場



照明改善勧誘劇

電熱器勧誘の場

まーなんて幸福でせう、皆さんは薪の燃る燃ないで大變心配されますが、私の宅では只一度スキツチを入れると其れについていなくとも、御飯が出来てちよーほーですわねー、あなたこんな文明の電氣の機械を装置して下さる、あなたの親切はほんとに涙が出る様ですわ。

盗

用

夫「おい、おい、そんなにおだてても、そこにのせると飛行機より高くなるよ、ハハハ、ハハハ、」

時に電氣會社のメートル調は來たかね

妻「まだ参りません、一ヶ月どの位かゝるでせうねー。」

云ふてゐる内檢針の工夫來る、

工夫「今日はメートルを調べさせていただきます。」

妻「さー、どーぞ何程位電氣を費ひましたでせう。」

工夫「一寸そろばんを御貸し下さい。計算して上ます、安いものですわね、一ヶ月炊事萬端に御使用なすつて×圓××錢です。」

妻「まー、安いこと、オホホホ、ハハ、」

夫「安いねー、アハハハ、ハハ、」

工夫「エヘエヘ、ハハ、」

幕

舞臺正面、或る町の二戸建の長屋

一戸の家は夕食の最中

他の一戸の青年は電燈の小さいため、二燈用プラグにて一燈盗用をする。

甲夫「今日は大變くたびれた、早く夕食にしてくれる様。」

甲妻「さーもー仕度が出来ましたから夕食に致しませう。」

乙青年「僕の所は奥の座敷へどーしても、一燈ほしいけれ共、電燈料を出すのも馬鹿々々しい、丁度今日平塚で二燈用の機械を買つて來たから一つつけて見よう。」

二燈用の装置をして大きい玉をつけると同時に電燈が消える。

乙青年「しまったどうしたんだろー、知らない振をして會社へ言おー。」急ぎ足で乙青年會社に行く、少したつて係員と工夫花道より来る。

係「おい、今呼びに來た所、事によると何か惡戯をしたのだからと思ふがね。」

工「たいていそーだろーと思ひます。」

やがて工夫が電柱に登り手筈をなす、乙青年うつかりしてプラグを其儘にして置く。

係「今晚はどうも相濟まない譯ですが原因がわかりません、此近所に何か惡戯をする人がある様ですから困りました。」

と云ひながら奥を見ると、玉だけ取つて二燈用プラグは其儘にしてある。

係「御宅ではあの様な事をしてどうしたのですか。」

乙青「どうーも相濟みません。餘り奥で暗いものですから、悪いと思ひながら惡戯をして申譯がありません。」

係「どうか今少し道徳を重じて下さい、貴方の家一軒が惡戯をしたが爲め、附近の皆様が全部迷惑しますからね。」

そんな物を買つて御出でになつて、もし此の品物が電氣的に惡製品で漏電でもしたら如何致します。大勢の人に迷惑を掛ねばならないぢありませんか、そんな事をせず無駄な費用を節約して、必要な電燈を御申込になつて完全に取付けさせて下さい。」

甲夫「電氣會社の係の方の御話の様に、少し菓子や煙草を節約して、電燈を御増しなさい近所迷惑です。」

乙青「其れでよくわかりました申譯ありません、奥に一燈取付けて下さい」

係員、工夫退場

——幕——

ちゃん く く



餘 興 白 浪 五 人 男

取付工事

舞臺正面奥座敷の暗い室

工一「おいどーだね、最近係員の方では親切に早く仕事をしてやる様になんて、誠に八釜敷いことばかり云ふてゐるね。」
工二「八釜しい事を云ふ譯ではないよ、親切に早く仕事をやる



餘 興 白浪五人男勢揃の場

ことが、吾々の需要家に對する本當の道だからね、其れに近頃御申込になる方々は、吾々が御話申上げて勸誘したことを、相當御理解下さつてゐる方ばかりだからね。」

二人の工夫は話しながら、花道を通り正面舞臺に行く。

工二「今日は電氣會社でございます。電燈取付に参りました、どの室でございますか。」

妻「これはこれは御苦勞様でした、中々御早いこと昨日御申込してもう取付に來て下さつて、」

工一「少々こちらありますが御願ひ致します。」

妻「どうぞ御遠慮なく、」

工事に取リかゝり電燈をつけて退場する、妻君喜ぶ、

工二「それでは電燈が取付きました」

妻「まあ一明るくなつて、此室は暗いもんですから、私共では皆がいやがつてゐるのですよ、有難うございました。」

工夫兩人「どうも御邪魔しました。 さよなら。」

——幕閉ぢる——

外に餘興

電燈勸誘歌

ストトン節

安 來 節

鴨 綠 江 節

白浪五人男勢揃の場一

猶照明改善勸誘劇並に餘興白浪五人男の役割と餘興に歌はれた、ストトン節、並に鴨綠江節の歌詞は次のようになります。

序 幕	二 番 目	三 番 目	四 番 目	五 番 目	六 番 目	俳優名	本 名
日常勤務場	需要家ノ場	電勸熱器場	盜用防止場	電燈取付場	白浪五人男		
工務係	需要家電機技術員	需要家山田家	會社員	工工夫一者	勢揃ヒノ場	澤村五一郎	折井
工夫長	電力工夫	メートル檢針	工夫一	工設計	赤星重三郎	加藤不二夫	種子島
工夫直	需要家電力三		會社員	工工夫二		中島時夫	今井二
當集金主	受付二		山田家主人			山田十郎	今山
營業			山田家主人		南郷力丸	澤村喜十郎	山喜見
受當直助	受付三	山田家書生	山田家主人			高見千笑	二
營業	計算一		郵便配達	戸邊家養子		深水清三吉	
當集金主						原田十衛	達山
當集金主						中山龜之助	
當集金主						松本幸藏	吉澤
當集金主	需要家事故一	山田家下女中	山田家女中	戸邊家長女		澤田ミサヲ	柳川
當集金主	計算二	山田家上女中	山田家女中	戸邊家三女		山川芳子	渡邊
當集金主	需要家二		山田家女中	戸邊家次女		川邊君江	松田
工夫二		メートル檢針隨行	工夫		忠信利平	澤村三千夫	四宮
工夫四						二宮時三	
工夫五						渡邊一夫	片野
工夫三	給仕			工夫三		片山勇夫	
小集金主				戸邊家々内		松田親三郎	
當集金主	需要家青年二					三宅宅三	
營業	受付一	需要家山田夫人	山田家々内	戸邊家主人	辨天小僧	澤村ミドリ	和田
					日本駄右衛門	中村新三郎	現王
						戸邊武夫	
						鎌田秀光	
						御臺監督	
						同助手	

ストーション

一、好いた御方と四疊半

粹な心地で物語り

一、御前八燭阿呆らしい

僅かの違ひを我慢して

一、暗い電気はお目の毒

毒と徳とを知らぬよな

一、町の飾りは文明の

薄利多賣と諸共に

一、店の榮は電燈で

共に利益のある電気

一、暗い處に魔が宿る

明るいお店にや客が来る

一、夜の危険も盜難も

高燭電氣で掃除して

一、花は櫻に人は武士

總て電燈を利用せば

一、昔しや炭薪御飯炊く

お湯も沸せば菜も煮る

一、口に食物身に衣服

文化と電化はパラレルで

部屋は電氣の高燭で

文化生活頼母しや

私しや現代高燭よ

社會奉仕を一筋に

明るい電氣は總て徳

時代遅れも程がある

明るい電燈皆つけて

誇りませうよ内外に

室の明りも電燈で

飾りませうぞ内外に

佛に八萬四千光

一家繁昌目のあたり

さては風紀の問題も

社會奉仕に立ちませう

闇を照すに電氣あり

到る處に闇はなし

今は電氣で飯を炊く

ほんに便利は皆電氣

住むに住宅世に電氣

今は電化の天が下

電燈電力宣傳歌 (鴨綠江節)

御酒をば一日一合儉約すれば

高燭電燈がまたふえる

生活改善ね國の爲めよ

そして又御酒は御身の毒

敷島を日々に三本節約すれば

明るい電燈がまたふえる

生活改善ね國の爲めよ

そして又煙草は御身の毒

ねーあなた奥の八疊の電燈の下で

小説ひらいてつくづく見れば

八燭電燈で目がいたい

暗い又電氣は御目の毒

ねーあなたそんなに私が可愛なら

八燭電氣をやめにして

高燭電氣にねさしかへてよ

互に又親しむ家の爲め

要するに現代社會で必要のものは

暑さ寒さは電氣で凌ぎ

室に明るい電燈つけてよ

家庭又電化も國の爲め

うち中へ電燈澤山つけ置くは時は

一家團樂春心地

追はずも鬼はよ外へ逃げよ

呼はずも又福の神おどり込む

かど口や玄關又は奥座敷

勝手に湯殿にありや便所よ

店先き看板ヨシヨウウインドーよ

つけねば又ならない電氣燈

電氣燈種類かずある其の中に

一番明るいありや瓦斯入で

高燭力のねあの電球をよ

つければ又平和のさす光り

ねーあなた暗い電氣ちやお酒がまづい

高燭力のあの電球をヨイショ

つけりや座敷がねありや明るくなりてよ

御酒も又おいしく氣も晴れる

ねーあなた電氣が暗らけりや仕事が出来ぬ

暗いと明るい球による

早く換えましようよありや高燭力によ

さすれば又仕事もはかどゆく